

156
179

萬國地理問答大全完

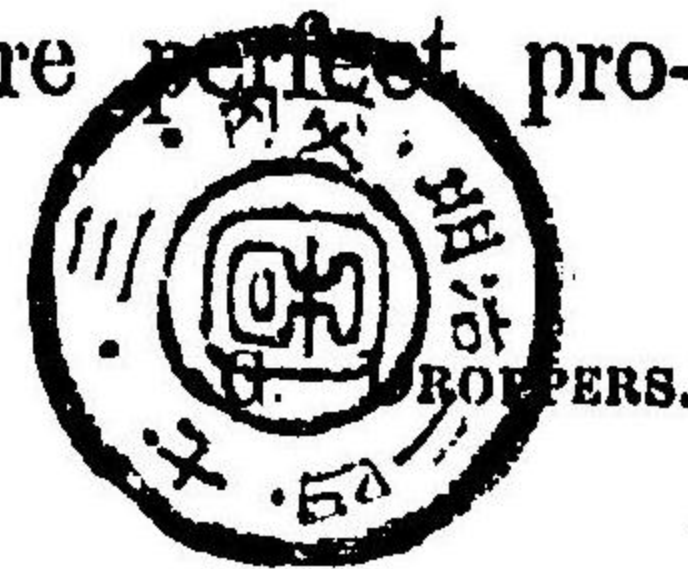
東京博文館藏版

PREFACE.

Man is a creature of small and insignificant beginnings. As a child he finds himself amid very narrow surroundings and he grows up with a host of errors, prejudices and mistaken opinions about the great world, because he bases his knowledge entirely upon his own limited experience. Nor can he correct these mistaken notions unless he call in the aid of science. Experience, though it teach us much, docs not teach that the earth is round or that the sun is larger than the earth. Experience never discovered America, all our larger conceptions of the world and its relations can only be obtained by the study of science. Geography is the first step we take out of the narrow bounds of experience into other lands and worlds. It gives us an outline of the various countries, peoples, rivers, cities, climates and products of the earth. It supplements the knowledge we derive solely from experience and brings us to the threshold of that great edifice of science which by the labors of countless members of students is daily rising to more perfect propositions.

Keiogijiku. University, Tokyo,

10th. April, 1891.



右序文の和譯

凡そ人は皆初めは小弱無意の動物なり小兒の時に於ては極めて狹隘の境遇に閉ちられ此大世界の事に就て幾多の謬論僻説に誤まられ以て成長するに過ぎず是れ他亦し其智識單に自家小局の經驗に基へすが故のみ惟ふに彼等にして苟くも理學の補助を受くるにあらざれば其惑たるや終に解けざらんとす是故に單純なる經驗は吾人を導く因より多しと雖未だ地球の圓く太陽の地球より大なるものなることを教ゆる能はず經驗は決して亞米利加を發見せざるありされば總て世界の偉大なる想念及び其關係は唯理學の研究に依てのみ得らるべきものなりとす而して地理學は則ち狹隘なる經驗の區域を他の國若しくは他の世界に擴ぐるの初歩にして吾人に教ゆるに地球上の種々の國種々の人民諸々の川都會氣候物産等を以てす則ち地理學は吾人の欲する智識を單へに經驗より補充し而して遂に吾人を彼の濟々たる學者の勤勞に依て日に益々完全なる整理に近づかんとする理學と稱ふる大厦の門口に導くものなれば世の學問に従ふもの宜しく初めに之を學ぶべきあり

千八百九十一年四月十日

東京 慶應義塾大學

ドロバース

萬國地理問答大全目次

第一章

地理學ノ定義……………六十題 自一丁至一四丁

第二章

地球ノ大別……………二十題 自一五丁至二八丁

第三章

歐羅巴……………廿八題 自二九丁至三八丁

第四章

英吉利 附威爾斯……………五十九題 自三九丁至五七丁

第五章

蘇格蘭……………廿四題 自五八丁至六四丁

目次

第六章

愛爾蘭……………二十三題 自六五丁至七一丁

第七章

佛蘭西……………二十五題 自七二丁至七九丁

第八章

西班牙……………二十題 自八〇丁至八六丁

第九章

葡萄牙……………二十二題 自八七丁至九二丁

第十章

伊太利……………二十八題 自九三丁至一〇〇丁

第十一章

希臘……………十九題 自一〇一丁至一〇五丁

第十二章

歐羅巴土耳其……………十八題 自一〇六丁至一一一丁

第十三章

奧地利……………十九題 自一一二丁至一一七丁

第十四章

瑞士蘭……………二十題 自一一八丁至一二三丁

第十五章

日耳曼……………三十題 自一二四丁至一三二丁

第十六章

白耳義……………十八題 自一三三丁至一三八丁

第十七章

和蘭

二十一題

自一三九丁
至一四四丁

第十八章

丁抹

二十題

自一四五丁
至一四九丁

第十九章

瑞典及ノ諾威

二十六題

自一五〇丁
至一五七丁

第二十章

露西亞歐羅巴ノ部

二十五題

自一五八丁
至一六六丁

第二十一章

亞細亞

二十三題

自一六七丁
至一七四丁

第二十二章

サイベリア附滿洲

十八題

自一七五丁
至一七九丁

第二十三章

亞細亞土耳其

十九題

自一八〇丁
至一八四丁

第二十四章

ターキスタン

十三題

自一八五丁
至一八八丁

第二十五章

蒙古

十四題

自一八九丁
至一九二丁

第二十六章

支那

二十一題

自一九三丁
至一九九丁

第二十七章

朝鮮

十七題

自二〇〇丁
至二〇三丁

第二十八章

日本……………十七題 自二〇四丁至二〇八丁

第二十九章

馬來群島……………十二題 自二〇九丁至二一二丁

第三十章

ガンジス河東半島國……………十四題 自二一三丁至二一六丁

第三十一章

印度……………二十四題 自二一七丁至二二三丁

第三十二章

阿非汗附ペレツチスタン……………十五題 自二二四丁至二二七丁

第三十三章

波斯……………二十一題 自二二八丁至二三三丁

第三十四章

阿刺比亞……………二十題 自二三四丁至二三八丁

第三十五章

亞弗利加……………三十二題 自二三九丁至二四六丁

第三十六章

亞弗利加北沿岸國……………十題 自二四七丁至二五〇丁

第三十七章

埃及土附メソポ……………十六題 自二五一丁至二五五丁

第三十八章

サハラ……………七題 自二五六丁至二五七丁

第三十九章

セネガムビア及ビガイニア……………八

題

自二五八丁
至二六〇丁

第四十章

アングラ地方……………七

題

自二六一丁
至二六二丁

第四十一章

アビシニア、ザンシバル、モザムビクイ……………十五

題

自二六三丁
至二六六丁

第四十二章

南部中央亞弗利加……………十一

題

自二六七丁
至二七〇丁

第四十三章

ケープコロニー……………十五

題

自二七一丁
至二七三丁

第四十四章

亞弗利加諸島……………二十九題

自二七四丁
至二七九丁

第四十五章

澳太刺利亞……………三十一題

自二八〇丁
至二八九丁

第四十六章

ニューヅイランド……………十九題

自二九〇丁
至二九四丁

第四十七章

ポリネシア……………七題

自二九五丁
至二九六丁

第四十八章

北亞米利加……………二十二題

自二九七丁
至三〇三丁

第四十九章

グリーンランド島……………七題

自三〇四丁
至三〇五丁

第五十章 英領加拿陀……………二十題 自三〇六丁至三一丁

第五十一章 合衆國……………三十題 自三一丁至三二〇丁

第五十二章 墨西哥……………十九題 自三二一丁至三二五丁

第五十三章 中央共和國……………十三題 自三二六丁至三二九丁

第五十四章 英領ホンダユラス……………五題 自三三〇丁至三三一丁

第五十五章

西印度諸島……………十六題 自三三二丁至三三五丁

第五十六章 南亞米利加……………十八題 自三三六丁至三四〇丁

第五十七章 イクイドル共和國……………十四題 自三四一丁至三四三丁

第五十八章 コロムビア合衆國……………十七題 自三四四丁至三四七丁

第五十九章 ヴィチヅィラ共和國……………十三題 自三四八丁至三五〇丁

第六十章 トリニダッド英國殖民地……………五題 自三五一丁至三五二丁

第六十一章

ギアナ殖民地……………十

題 自三五三丁
至三五五丁

第六十二章

ブラジル……………十九

題 自三五六丁
至三六〇丁

第六十三章

ペル……………十五

題 自三六一丁
至三六四丁

第六十四章

ボリヴィア……………十五

題 自三六五丁
至三六七丁

第六十五章

パラガイ……………十二

題 自三六八丁
至三七〇丁

第六十六章

ウルガイ……………十一

題 自三七一丁
至三七三丁

第六十七章

ラブラダ附メタゴニア……………十五

題 自三七四丁
至三七七丁

第六十八章

ナリ……………十七

題 自三七八丁
至三八一丁

第六十九章

フワルイランド諸島……………六

題 自三八二丁
至三八三丁

地文一斑

第一章

地球上ノ水陸ノ區別……………二十四題 自一丁
至七丁

第二章	太 洋	……………	四十八題	自 八 至 三丁
第三章	風及ビ浪	……………	二十六題	自 二 至 一丁
第四章	大西洋及ビ太平洋ノ海並ニ島	……………	四十五題	自 三 至 四丁
天文一斑				
第五章	日 月 星	……………	四十二題	自 四 至 五丁
第六章	潮 汐	……………	十六題	自 五 至 六丁

萬國地理問答大全目次終

萬國地理問答大全



第一章

地理學ノ定義

- (1) 地理學トハ如何ナルモノナルヤ
地理學トハ吾人人類ノ生活スル地球ノ有様ヲ記載スルモノナリ
- (2) 地球トハ如何ナルモノナルヤ
地球ハ一ノ遊星ニシテ太陽ヲ回リテ旋轉スル所ノ諸體ノ一ナリ
- (3) 其形體ハ如何
地球ハ則チ一ノ球ナルガ故ニ其形殆ンド圓ク宛然橙實ノ觀アリ

第一章 地理學ノ定義

英國地學協會々員 クラーイク 原著
高橋光威 譯補
日 本 稻見紀一郎

(4) 地球ノ廣大ナルコト幾何ナルヤ

其周圍ハ殆ンド二萬五千英里ニシテ直徑ハ殆ンド八千英里ナリ

(5) 其運行ノ法ハ如何

地球ハ二様ノ運行ノ方法ヲ有スルモノナリ一ハ三百六十五日則チ一年ノ間ニ太陽ヲ一周ス其運轉スルヤ平均太陽ヲ距ルコト殆ンド九千三百萬英里ニシテ之ヲ年々運行ノ法トナシ一ハ二十四時間則チ一日ノ間ニ其地軸ヲ一回轉ス之ヲ日々運行ノ法トナス

(6) 地球ノ表面ハ何ヲ以テ成立スルヤ

陸ト水トヲ以テ成ルモノナリ其割合ハ陸ハ殆ンド水ノ十一分ノ四ヲ有スルノミ

(7) 其水陸高低ノ度ハ如何

平均大洋ノ深サハ殆ンド一萬二千英尺ニシテ平均陸ノ高サハ殆ンド一千五百英尺ナリ

(8) 空氣トハ何ソヤ

空氣トハ主トシテ酸素及ビ窒素ノ二氣ヨリ成ルモノニシテ地球ヲ充蔽スルモノナリ

(9) 大陸トハ何ソヤ

大陸トハ大洋ヨリ隆昂スル陸地ノ大ナル集合體ニシテ東大陸西大陸ト稱スルモノ則チ之レナリ

(10) 國トハ何ソヤ

人民ノ住スル大陸ノ部分ニシテ英吉利佛蘭西伊太利等ノ如キ則チ是ナリ

(11) 山嶽トハ何ソヤ

山嶽トハ周圍ノ陸地ノ上ニ高ク崛起スル土地ヲ云フ

(12) 丘トハ何ソヤ

高地ナレドモ山嶽ノ如ク高カラサルモノヲ云フ英國ニ於テハ二千英

尺以上ノモノヲ山ト稱ス

(13) 山脈トハ何ソヤ

山カ長キ線ヲナシ蜿蜒トシテ國ヲ横斷スルモノヲ吾人ハ山脈ト稱ス

(14) 羣山トハ何ソヤ

諸山群ヲナシ相重ナルヲ群山ト呼ブ例ヘバカンブリアン群山ト稱スルガ如シ

(15) 平原トハ何ソヤ

海面ヨリ高カラサル平地則チ是ナリ

(16) 高原トハ何ソヤ

海面ヨリ高ク横ハル平陸則チ是ナリ

(17) 谷トハ何ソヤ

山ト山或ハ丘ト丘トノ間ニ横ハル低地則チ是ナリ

(18) 火山トハ何ソヤ

烟火焰灰燒石等ヲ噴出スル山嶽則チ是ナリ

(19) 川トハ何ソヤ

陸地ヨリ滄滴スル淡水ノ流則チ是ナリ

(20) 川源トハ何ソヤ

河水ノ其流ヲ發スル所是ナリ

(21) 河底トハ何ソヤ

河水ノ流ル、床地則チ是ナリ

(22) 河岸トハ何ソヤ

河ノ兩側ノ地則チ其間ニ河水ノ流ル、所ヲ云フ

(23) 右岸トハ何ソヤ

河ノ注口ニ向ヘ又ハ水ノ流ル、方位ヲ眺ムル人ノ右手ニ在ルノ地是ナリ

(24) 左岸トハ何ソヤ

河ノ注口ニ向フ人ノ左方ニアルノ地是ナリ

(25) 瀑布トハ何ソヤ

瀑布トハ岩上ヨリ水ノ落下スルモノヲ云フ

(26) 急流トハ何ソヤ

急流ハ河底ノ岩石若シクハ土地ノ隆起スルガタメニ急速ニ流下スル

モノナリ

(27) 會流トハ何ソヤ

河ニ注進スル小流ヲ云フ

(28) 合流トハ何ソヤ

小流ガ本流ニ會注スル場所ヲ云フ

(29) 三稜洲トハ何ソヤ

河口ノ間ニ横ハル砂地ヲ云フ

(30) 河口トハ何ソヤ

河流ノ海ニ朝スル所ヲ云フ

(31) 小灣トハ何ソヤ

廣濶ナル河口ニシテ潮流ノ進退スル所ナリ例ヘバテムス小灣ト稱スルガ如シ

(32) 河濱トハ何ソヤ

河ニ瀕スル陸地ヲ稱ス故ニ英國ノヨークシヤハアウス河ノ河濱ナリ

(33) 分水界トハ何ソヤ

一ノ水流ノ河濱ヲ他ノ水流ノ河濱ヨリ分ツ所ヲ云フ

(34) 湖水トハ何ソヤ

四面陸地ニ圍繞セラル、水ノ體ヲ云フ

(35) 海岸トハ何ソヤ

海ニ接近スル陸地ニシテ潮水ノ干満スル所ヲ云フ

(36) 海角トハ何ソヤ

海角トハ海面ニ突出スル陸地ヲ云フ例ヘハノースフチルラント海角ノ如キモノ是ナリ

(37) 高岬トハ何ソヤ

突兀タル巖角海中ニ突出シタルモノヲ云フ

(38) 島嶼トハ何ソヤ

島嶼トハ四方水ヲ以テ圍マレタル陸地ノ一片ナリウヰイトノ島嶼ト云フカ如シ

(39) 半島トハ何ソヤ

概テ水ヲ以テ圍マレ唯一方ノミ陸地ニ接續スル島地ヲ云フコルンウナルデヴチン半島ノ如キ是ナリ

(40) 地峽トハ何ソヤ

地峽トハ一ノ陸地ト他ノ陸地トニ通スル狹隘ナル陸地ニシテ他ノ水

面ト一ノ水面トヲ分離スル濱地ナリ

(41) 海峡トハ何ソヤ

海峡トハ水ノ廣大ナル部分ニ連續シ而シテ二箇ノ陸地ヲ分離スル狹隘ナル水面ナリ

(42) 曲海トハ何ソヤ

曲海トハ海峡ノ廣キモノニシテ英吉利曲海ト稱スルガ如キ之ナリ

(43) 碇泊處トハ何ソヤ

碇泊處トハ海岸ニ近ク且ツ砂堤ニ圍マレタル海ノ一部分ニシテ船舶ノ安全ニ碇泊スル所ナリ

(44) 曲江トハ何ソヤ

曲江トハ海ノ深ク陸地ニ入ラサル陸地ノ口ナリ

(45) 灣トハ何ソヤ

灣トハ海ノ長ク陸地ニ入りタル處ニシテソルウヰーフハス灣ノ如キ

是ナリ

(46) 都會トハ何ソヤ

建物ノ大ナル集合所ニシテ夥多ノ人民其中ニ住居シ且ツ市場ノ設ケ
アル所是ヲ都會トハ云フナリ

(47) 市府トハ何ソヤ

法政師長ノ禮拜堂タル伽藍アル都會ニシテ而シテ督教主ヲ置カレタ
ル一地方ノ中心ヲ云フ

(48) 村落トハ何ソヤ

小都會ニシテ市場ノ設ナキ所是ナリ

(49) 小村トハ何ソヤ

小村落ニシテ僅少ナル人民ノ住スル所ナリ

(50) 港トハ何ソヤ

海ニ接近スル都會ニシテ船舶ガ其貨物ヲ積卸シスル所ナリリヅハブ

ールノ如キハ則チ是ナリ

(51) 沙漠島トハ何ソヤ

廣漠タル沙漠中水湧キ草青ク以テ憩フニ足リ若シクハ人ノ住スル所
ヲ云フ

(52) 地極トハ何ソヤ

地球ノ兩端稍平區ナル所之ヲ地極ト云フ而シテ其北ニアルモノヲ北
極ト云ヒ南ニアルヲ南極ト稱ス

(53) 地軸トハ何ソヤ

地球ノ中心ヲ通シテ兩極ヲ結ブ所ノ線之ヲ地軸ト云フ地球ハ二十四
時間ニ地軸ヲ一回轉スルモノナリ

(54) 赤道トハ何ソヤ

北極ヨリスルモ南極ヨリスルモ同距離ノ中心ニ引カレタル線之ヲ赤
道ト稱ス赤道ハ一ノ環ナリ而シテ地球ノ表面ヲ北半球南半球ノ二箇

ノ平等ナル半球ニ分ツ所ノ線ナリ

(55) 緯度トハ何ソヤ

赤道ト平行シテ世界ヲ回周スル線之ヲ緯線ト稱シ一線ヲ一度トナシ赤道ヨリ北極ニ至ルマテ九十度ニ分ツ之ヲ北緯ト云フ南緯モ亦同シク赤道ヨリ起算シ南極ニ至ルマテ九十度アリ而シテ又一度ヲ分テ六十分トナシ一分ヲ分テ六十セコンドトナス凡ソ緯度ハ總計三百六十六度アリ東半球ノ南北緯度合シテ百八十度西半球ニモ亦百八十度アレハナリ

(56) 氣帶トハ何ソヤ

地理學者ハ北緯二十三度二十八分ニ特ニ一線ヲ引キ之ヲ冬至線ト名ケ又南緯二十三度二十八分ニ特ニ一線ヲ引キ之ヲ夏至線ト名ケ彼等ハ又更ニ北緯六十六度三十二分ニ一線ヲ引キ北極圈ト稱シ又同様ニ南緯六十六度三十二分ニ一線ヲ引キ南極圈ト稱ス而シテ此二至線ニ

極圈ハ地球ノ表面ヲ五氣帶ニ分ツ則チ北寒帶北溫帶熱帶南溫帶南寒帶是ナリ

(57) 熱帶トハ何ソヤ

太陽ハ地球ノ熱帶ノ間ニ在ル地ノ眞上ヲ過グ故ニ非常ニ炎熱ナリ之ヲ熱帶地方ト云フ

(58) 寒帶トハ何ソヤ

此ノ氣帶ノ中ニアリテハ冬ハ太陽全ク地平線ノ下ニアルコト數日ニ及ビ夏ト雖僅カニ地平線ノ上ニ昇ルノミ故ニ北極地方ハ常ニ冰雪嚴烈ニシテ南極地方モ亦同一ナリサレバ此兩極地方ヲ稱シテ寒帶トナス所以ナリ

(59) 溫帶トハ何ソヤ

北溫帶ニ於テアイスランドノ南部ノ如キ北極圈ニ近キ國ハ氣候殆ソド寒帶ニシテ埃及土ノ如キ冬至線近傍ノ國ハ氣候殆ソド熱帶ノ如ク

酷暑ナリ南温帯ニ於テモ亦同一ノ理ニヨリ北方ニ極クニ從テ温熱ニ南方寒帯ニ近ヅクニ從テ**沍寒**ナリ然レモ此等温暖ノ地方ヲ概括シテ吾人ハ温帯ト稱スルナリ

(60) 經度トハ何ソヤ

赤道ヲ直角ニ切斷シ南北兩極ニ引クノ線之ヲ經線ト云フ經線ハ緯線ト同一ノ方ニ於テ三百六十度アリ而シテ其子午線ハ何レニ定ムルモ隨意ナレモ世間普通ニ採用スルモノハ英國ノグリンウッチヲ起點トナスモノトカナリ島ノフワロ子午線ト之ナリ且ツ茲ニ記憶セザルベカラザルハ緯度ハ一度ノ間何レニアルモ皆六十九半英里ナレモ經度ハ赤道ニ於テコソ一度ノ間六十九半英里ナルモ南北兩極ニ近ヨルニ從テ狹アリ終ニ一度間一ヤードニ足ラサルニ至ルコト是ナリ

第二章

地球ノ大別

(1) 半球トハ何ソヤ

地球ノ上ヲ一瞥スレバ吾人ハ渺茫タル太陽ノ中ニ二個ノ大ナル島則チ陸地ノ大塊ヲ見ル而シテ其東ニアルチ東半球ト云ヘ西ニアルチ西半球ト稱ス素トヨリカリフナルニアニ住スル米國人ニハ東半球却テ其西ニ當リ西半球乃チ其東ニアルノ奇觀アリト雖然レモ吾人ハ常ニ中心子午線ニ近ク住スルガ故ニ東半球ハ吾人ノ東ニアリ西半球ハ西ニアルナリ

(2) 舊世界及ヒ新世界トハ何ソヤ

昔時ギリシヤ人及ヒ羅馬人ハ東半球ニ於ケル陸地ノ大部分ヲ知盡シタレモ未ダ西半球ニ大陸ノ存在スルヲ知ルニ至ラザリキ世人ノ初メ

テ之ヲ知リタルハ實ニ洪水後千四百九十貳年西印度諸島ニ觸着シタルクリストフハーコルンバスの發見以後ナリトス然レモ彼モ實ハ同千四百九十八年ニ至ルマテ亞米利加本部ノ海岸ヲ見ザリシナリ而シテコルンバスの亞米利加ニ到ルヤ未ダ嘗テ歐洲ニ見ザル所ノ動物植物ヲ發見シタルノ故ヲ以テ此大陸ヲ名ケテ新世界ト稱シタルヨリ世人今猶西半球ノ陸地ヲ新世界ト呼ビ東半球ノ陸地ヲ舊世界ト稱スル所以ナリ

(3) 四大洲トハ何ナリヤ

地理學者ハ地球ヲ大別シテ歐羅巴亞細亞亞弗利加及ビ亞米利加トナシ之ヲ四大洲ト云フ然レモ必シモ皆其必要緊重ノ度同キニアラス又同様ナル陸地ノ面積ヲ有スルニアラザルナリ

(4) 人爲的國境ト天然的國境ノ別如何

國ノ天然的國境ハ海ナリ大河ナリ又ハ高山ノ山脈ナルコトアリ而シ

テ人爲的國境則チ政治領内ノ境界例ヘハ白耳義王國ノ如キハ條約ヲ以テ定メタルモノノ外一ノ國境ヲキナリ又或ハ瑞士蘭ト伊太利トノ間ノ國境ノ如ク天然的並ニ政治的ナルコトアリ此場合ニ於テ伊太利ノ國境ハ截然アルプス山脈ト一致セズト雖大體之ニ依テ分タレタルモノナリ

大陸ノ分界ニ就テハ吾人ハ政治的境界ヲ用ユル能ハズ概シテ天然的境界ヲ撰ブノ必要ナリ則チ左ノ六大別トナス曰ク東半球曰ク西半球東半球ヲ分テ歐羅巴亞細亞亞弗利加澳太刺利亞トナシ西半球ヲ分テ北亞米利加南亞米利加トナス而シテ此等ノ分界ハ皆天然ニ成ルモノナリ只歐羅巴ト亞細亞ノ境界ハ人爲ナルノミ

(5) ポリチシア或ハナシアニアトハ何ヲ指スヤ

太平洋ノ數多ノ島ヲ總稱スルモノナリ是亦一ノ大陸トシテ屈指セラレハコトアレモ然レモ此等ハ只大洋中ノ斑點タルニ過キヌ未ダ完ク

大陸ノ名ニ直スル陸地ヲ成スニ至ラサルナリ

(6) アンタクナカトハ何處ヲ指スヤ

アンタクナツク線ノ近傍諸所ニ航海者カ南極大陸ノ一部分ナルベシト想像シタル陸地ニ到リタルコトアリ此ヨリアンタークチカナル名稱ノ生シタル所以ナリ然レモ好シ果シテ如斯大陸存在スルトスルモ常ニ氷雪ノ爲メニ蔽ハレ全ク無人ノ地ニシテ人類ニ必要ナキ所ナルベシ

(7) 大洋ノ分界ハ如何

一ノ大洋ト他ノ大洋トハ毫モ天然境界ニ依テ分タレタルモノニアラズ全ク人爲ノ劃線ヲ以テ之ヲ分チ偏ヘニ經緯ノ度ニヨルモノナリ故ニ精密ノ區劃ハ到底ナシ得ル所ニアラス唯大体ニ於テ之ヲ定ムルノ

(8) 重ナル大洋ノ名稱及其方位ハ如何

第一大西洋ハ舊世界ノ西端ヨリ新世界ノ東側ニ及フ抑モ其名稱ノ起原ハ往古羅馬人ノ名ケタルモノニ彼等カ伊太利ヨリ來リシキジブラルタル海峡ヲ過ギ此洋ニ到着シ渺茫タル大洋トアトラス山トテ併セテ望見シタルヨリアトランナツク則チ大西洋ト名ケタルモノナリ
第二太平洋ハ新世界ノ西端ヨリ舊世界ノ東端ニ至ル大洋ニシテ初メテ此洋ヲ航シタル人々ガ大西洋ヨリ波濤稍平穩ナルガ故ニ斯クハ名ツケタルナリ然レモ爾來ノ經驗ニヨレバ此點ニ關シテ大西洋ト太平洋ノ間ニ格別ノ相違ナキヲ知ルニ至レリ
第三印度洋ハ印度及亞細亞ノ南岸ヨリ亞非利加ノ最南點ト澳大利亞ノ最南點トヲ連接スル線則チ南緯三十五度ニ及ブモノナリ
第四南氷洋ハ南緯三十五度ヨリ南極圈ニ至ルマテ地球ヲ周ル所ノモノナリ
第五北氷洋ハ北極圈ノ北極ヲ周ル所ノ大洋ニシテ如何ニ遙カニ及ブ

カ吾人精密ニ之ヲ知ラズ蓋シ此海ハ屢氷ヲ以テ蔽塞セラレレモ廣濶ナル海ノ存在スルハ疑フベカラス思フニ北極ニ連ナルモノナルベシ

(9) 大洋ノ潮勢ハ常ニ一定ノ方向ヲ有スルヤ如何

或ル場所ニ於テ大洋ハ緩漫ナル川流ノ如ク大洋其物ノ中ニ溶々トシテ流ル、恒久ノ潮勢アリ此般ノ潮流ニシテ常ニ喜望峯ヲ回ツテ東ヨリ西ニ流ル、モノ一アリ故ニ英國ヨリ印度又ハ澳大利利亞ニ向テ出帆スル船舶ハ之ヲ避ケンガ爲メニ喜望峯ノ遙カ南方ノ航路ヲ撰ビ而シテ其ノ印度ヨリ英國ニ歸航スルニ當リテハ寧ロ之ニ近ツイテ通航スルナリ

(10) 英國ノ氣候ニ關シ最モ有益ナル潮流ハ何ナリヤ

我々英國人ニ取り世界中最モ有益ナル潮流ハ灣流^{ガルフストリーム}ナリ灣流トハ墨西哥灣ノ東北隅ヨリ初マリ大西洋ヲ横過シテ東北ニ流ル、所ノ潮流ナリ故ニ此潮流ノ本流ハ愛爾蘭ヲ通過シ諾威ノ北方ニ達ス抑モ此潮流

ハ墨西哥灣ヨリ出ツルモノナルガ故ニ其水甚温暖ニシテ其熱ヲ失散スルモ亦決シテ急忽ナラズ極メテ緩慢ナリ是レ其積量ノ洪大ナルガ爲ナリトス是ヲ以テ端ナク英國西邊ノ海ヲ温メ英國ヲシテ割合ニ温暖ノ地トナラシメタリ若シ夫レ英國ニシテ之ト同緯度ナルラブラド^{ラブラド}川ノ如キ^{ラブラド}寒ノ氣候ナラシノハ全島忽チ絶煙ノ土トナラントス

(11) 北半球ト南半球ノ氣候ノ差ハ如何

兩半球ハ南北ニ分レテ同距離ニアルモノナレハ南緯四十五度ノ氣候ハ北緯四十五度ノ氣候ト同一ナラサルベカラサル筈ナリ左レバカプリコトンノ熱帶ヨリ愈々南半球ニ入ルニ從テ愈々冷寒トナレモ北半球ノ同距離ニ於ケルヨリ稍嚴烈ナルガ如シ是故ニ北緯四十五度ハ佛蘭西ノ南伊太利ノ北ニ當リテ橙類米穀ヲモ産スルノ氣候ナレモ南緯四十五度ハパタゴニアノ南ニ當リテ氣候濕潤甚タシク寒凍凜然タリ是レ蓋シ南半球ハ水量過多ナルガ爲メナラズンバアラズ

(12) 西北ノ通路トハ何クニアルヤ

英國ノ船舶ガ支那ニ赴カントスルニハ喜望峯ヲ回航スルナリ今若シ
太西洋ヲ横斷シベールリング海峡ヲ通過セハ大ニ其航路ヲ短縮シ得ベ
シ此航路ハ則チ西北ノ通路トシテ高名ナルモノナリ之ヲ發見センガ
爲メニ否寧口此航路ヲ船舶ノ通行シ得ベキヲ發見センガ爲メニ英
國政府ハ數回ノ探險ヲシタルガ就中較著ナルハ洪水後一千八百四
十五年フランクリン氏ヲ將トシテ差遣シタルモノ是ナリ然レモ此遠
征隊ハ不幸ニ一去復タ還ラサルノ非運ニ陥リ後ニ至リテ船ハ凍氷
ノ中ニ失ヘフランクリン以下ハ飢凍シテ死シタルヲ知リ得タリ

(13) 世界ノ動物種屬ノ類別ハ如何且ツ之ヲ別ツテ幾種トナスヲ得ルヤ

前ニ記シタル六大洲ノ境界ハ自然ニ動物種族ノ分界ヲナスモノナリ
(歐羅巴亞細亞ノ境界ヲ除キ)故ニ地理學者ハ多ク此分境ヲ用ユト雖動
物學者人類學者等ハ大ニ之ニ異ル區分ヲ採レリ蓋シ北極地方及ビ北

温帶地方近傍ハ動物ノ類似分明ナルガ故ニ此地方ハ一ノ自然的動物
領内ヲナスモノト謂フベシ而シテ新舊世界ノ間ハベールリング海峡ヲ
經テ交通容易ナルガ故同種ノ動物北方ノ地方ニ於テ相互ニ傳播スル
ヲ得ベシ然レモ動物ハ容易ニ澳大利亞ヨリ南亞弗利加又ハ南亞米
利加ニ相及ブ能ハス左レハ澳大利亞ハ亦一ノ自然ナル動物領内ナ
ルヲ見ルベシ又大砂漠以南ノ亞弗利加ハ一ノ動物領内ヲナスモノナ
リ然レモ南亞米利加ノ如キハ動物ハ砂漠又ハ大洋ノ爲メニ北方ニ傳
播スルヲ遮ラルコトナキガ故ニ亞米利加全國則チ南方合衆國ヨリホ
ーロン岬ニ至ルマテ之ヲ一大動物區トシテ見ルヲ得ベシ今世界ノ動
物區ヲ分クハ左ノ六個ニ大別スルヲ得ン

第一北極區、北極ヨリ北緯四十五度ニ至ル

第二亞米利加區、ホーロン岬ヨリ亞米利加ノ北緯四十五度ニ及ブ

第三亞弗利加區、喜望峯ヨリ亞弗利加及ビ亞刺比亞ノ北緯二十五度

ニ廣ガル

第四地中海區、北緯二十五度ヨリ全四十五度ニ至ルマテ地中海ヲ回
マリ且ツ東エンダヌニ至ル

第五印度支那區、印度支那及馬來ヲ含ム

第六澳大利亞區、澳大利亞及ニューガイニアヲ包含ス

(14) 人種ノ區別ハ如何ニシテ之ヲナスヤ

前節ニ於テナシタル方法ニ從ヘ人種ノ大別ヲナスナリ

(15) 世界ノ中幾何ノ人種アリヤ且ツ其名稱ハ如何

地球上ノ人種ヲ大別シ六トナス曰ク高加索(白人種)人種曰ク蒙古人種
曰ク亞米利加人種曰ク黑人種曰ク馬來人種曰ク澳大利亞人種是ナ
リ

(16) 此等ノ人種ガ住居スル所各如何

第一高加索人種ハ歐羅巴亞弗利加ノ北部及亞細亞ノ南西印度ニ至ル

マテノ間ニ住スル人民ナリ

第二蒙古人種ハ皮相黃色ヲ帶ビ顔ニ髯鮮ク眼ハ横斜ナル人種ニシテ

北方亞細亞中央亞細亞東方亞細亞(支那ヲ含ム)及ヒ最北亞米利加等ニ
住スルモノナリ

第三亞米利加人種ハ銅色ノ皮膚ヲ有シ髯鮮ク凸眼ノ人種ニシテ最北
ノ部分ヲ除キ亞米利加全圖ニ擴ガルモノナリ蓋シ是レ蒙古人種ノ一
派ナルベシ

第四黑人種ハ皮膚黑色ニシテ鬚鬣絨毛ノ如キ人種ニシテ亞弗利加熱
帶地方ニ散布スルモノナリ

第五馬來人種ハ褐色ニシテ甚タ粗糲眞直ナル黒髮大ナル口ヲ有スル
人種ニシテ東南亞細亞馬來マダカスカル及ビ太平洋諸島ノ一部ニ住
スルモノナリ

第六澳大利亞人種ハ黑色ニシテ身體稍瘦セ頭髮繁茂シタル人種ニ

シテ澳太刺利亞及其近海諸島ニ住スルモノナリ

(17) 近時ハ此等人種ノ混淆ヲ來スノ傾キハナキカ

以上ノ別ナハ重ナル動物區ノ別ノ如ク唯一般ニ自然ノ區別ヲナシタルニ過キズ左スレハ其間ニ多少ノ取除ケアルハ免レサルコト知ルベシ且ツ近時ハ英國人カ澳太刺利亞北亞米利加等へ殖民シ多數ノ黒奴ガ亞米利加へ送致セラレタル等人種ノ移住ハ其本來ノ區別ヲ混亂スルノ傾向アリ

(18) 大陸ノ沿岸ノ多寡ハ如何

大陸ハ各異リタル度ニ於テ海岸ノ多寡アリ是故ニ亞弗利加ハ大國ナルモ海岸寡ク之ニ反シテ歐羅巴ハ東方ヲ除キ皆海ニ圍マル、ガ故ニ亞弗利加ニ比スレハ其陸地ノ割合ニ海岸線ノ多キ所ナリ

(19) 沿岸ノ多少ト商業及ビ文明ノ進度ニ如何ノ關係アリヤ

歐羅巴ハ何レノ部分モ甚クシク海岸ニ遠コトナキキガ故ニ商業敏速

ニシテ各國ノ人民ト交通スルコト隨テ頻繁ナリ之ニ反シ亞弗利加ノ如キハ商業痿微振ハス内地廣漠ナルガ故ニ文明國ノ旅人モ敢テ其中ヲ見舞ハス亞弗利加ノ開明セサル所以ナリ故ニ地理學者以爲ク歐羅巴ノ進步ハ大ニ其遠長ナル海岸ヲ有スルノ利ニ歸スベシト是レ一理アル言ナリ何トナレバ他大陸ニ於テ最モ開化セザル國ハ最モ海ニ遠サカル國ナルノミナラズ歐羅巴大陸ニ於テモ最モ進マザル國ハ最モ海岸ニ遠キ國ナレバナリ則チ露西亞内地ノ如キ是ナリ然レモ此理ヲ以テ飽マデ進ムハ非ナリ何ソヤ曰ク若シ果シテ商業企業開化等ガ重ニ沿岸ノ多寡ニ屬ストセバ亞細亞東南ハ其諸島アルカ故ニ世界ノ最モ進歩セル部分ノ一ナラズンバアラザルナリ

(20) 世界中現今未ダ探知セラレサル部分ハ何處ニアルヤ

世界ノ或部分ハ未ダ知盡セラレザルナリ北極及ビ南極地方ハ嚴寒ノ爲メニ入ルヲ得ズ亞細亞中ノ廣大ナル地積ハ印度ノ東北部ニ至ルマ

テ猛兇ナル野蠻人ノ爲メニ閉塞セラル中央亞弗利加ノ如キ亦然リ然レニ我が幾多ノ探檢者ハ年々歳々此等ノ未知國ヲ滅シツ、アルナリ

第三章

歐羅巴

(1) 歐羅巴ノ位置則チ其經緯度ハ如何

北緯三十六度ヨリ七十一度五分ニ至リ西經九度三十分ヨリ東經六十八度ニ達ス

(2) 歐羅巴ノ洲境ハ何々ナリヤ

南ハ地中海黒海及高加索山ヲ以テ境シ西ハ大西洋ヲ以テシ北ハ北氷洋東ハ烏拉山烏拉川及カスピアン海ヲ以テ境セリ地理學者或ハ歐羅巴東方ノ境ハボルガリーナラズンバアラズトナセリ

(3) 歐羅巴附屬ノ島嶼ハ何々ナリヤ

曰ク武利巔曰ク愛爾蘭曰ク愛須蘭其地中海ニアルモノハ曰ク支々利曰クサーザニア曰クコルシカ曰クカンザア曰クマシヨルカ其ノバル

ナツク海ニ於ケルモノハ曰クツエラソド其ノ北氷洋ニ在ルモノハ曰クスピツパールゲン然シテ此島ハ烈寒人ノ住マザル所ナリ

(4) 歐洲ノ惣面積ハ幾何ナルヤ

面積總計三百八十萬方英里アリトス

(5) 其氣候ハ如何

歐羅巴全洲ノ殆ソド三分ノ一ハ北緯五十七度三十分ノ北ニ在リ而シテ此地方ニハ小麥ヲ生スルコト僅少ニ人口モ亦稀少ナレハ隨テ政治上ニモ關係甚ナキ所ナリ故ニ瑞典諾威等ハ地圖ニ於テハ英吉利佛蘭西等ヨリモ廣大ナル國ナレトモ吾人ガ何角其國ノ事ニ就キ聞クコトノ稀ナル所以ノモノハ蓋シ其北部ノ大ナル地方ハ殆ソド無人ノ地ナルガ故ナリ而シテ其人民ノ集合スル所ハ瑞典ノ南部ニシテ此處ニハ小麥モ熟スト云フ露西亞ノ如キハ歐洲ノ東方ニ位スルガ故ニ全緯度ノ西方ヨリモ氣候一段寒冷ニシテ露西亞ノ大半ハ小麥ヲ産セズ斯カル

地方ハ固ヨリ人口稀少ナルヲ免レズ吾人ハ此等不産麥ノ地ヲ準寒帶ト稱ス而シテ歐洲南部ノ三半島則チ西班牙及葡萄牙伊太利土耳其及希臘ハ佛蘭西ノ南部ト共ニ温帶トナスベクシテ北緯四十五度ノ南方ニ位スルガ故ニ多クハ米穀橙實無花果等ヲ産シ得ベシ歐洲ノ此地ノ部分則チ北緯四十五度ヨリ全五十七度三十分ニ至ルマテ之ヲ冷帶ト云フ英吉利ノ南部ノ氣候ハ則チ是ナリ小麥ハ繁生シ又或ル所ニハ葡萄無花果ヲ産スレトモ未タ能ク米穀ヲ産セズ

(6) 現ニ歐羅巴ニ住スル人種ノ精詳ナル區別如何

歐羅巴ノ人民ハ概テ高加索人種則チ白人種ニ屬スルモノナリ而シテ歐羅巴ニ於ケル高加索人種ハ殆ソト全ク全人種ノ同一派ニ屬スルモノナリアリアン派則チ是ナリ而シテ又歐洲ノアリアン派ノ中更ラニ大別シテ四個ノ人種トナスヲ得

第一ケルト人種、愛爾蘭人ゴール人威爾斯人ブレトン人之ニ屬ス

第二羅馬及希臘人種、伊太利人西班牙人ウチラチー人希臘人之ニ屬ス

第三チウトン人種、英吉利人蘇格蘭人和蘭人日耳曼人丁抹人瑞典人諾威人之ニ屬ス

第四スクリラヴチニア人種、ホヘミア人ポーレル人古ノ露西亞人ハンガリア人之ニ屬ス

猶太人ハ此中ニ入ラズ白人種ノ所謂セミチツク派ニ屬スルモノナリ而シテギプシ人ハ恐クハアリアン人種ノ他ノ印度人種ノ部ニ屬スルモノナランカ

又歐羅巴ニ於ケル非高加索人種ノ中ニ第一ハンガノマギアル人ヒンズ人土耳其人及南露西亞ノ韃靼人等ノ如キ蒙古古人種ニ隸スルモノアリ第二ラプランドノラツプア人ビレニールノバスク人ノ如キアリアン人種ガ未ダ來ラザルニ先テ歐羅巴ニ住セシ古代ノ人種ニ屬スルモノ

ナリ

(7) 歐羅巴ニ使用セラルク國語及其區別ハ如何

國語ノ區分ハ殆ンド人種ノ區別ト一致ス詳言スレバ印度日耳曼人種(アリアン人種)ハ印度日耳曼語ヲ用ヒチウトン人ハチウトン語ヲ話スルガ如シ然レモ茲ニ取除トナスベキハ愛爾蘭人ケルト人ハ今ヤ自國ノ語ヲ廢シチウトン語ノ一種ナル英語ヲ用ユルニ至レリ

(8) 歐羅巴ノ人口ノ惣計ハ幾何ナルヤ

人口惣計三億三千四百萬以上ニ至ル而シテ年々増加ノ度ノ速ナルハ覆フベカラザル事實ナリ

(9) 歐羅巴ノ政體ハ如何

歐羅巴ニハ各種ノ政體アリテ決シテ同一ナラズ而シテ同一ノ政體ヲ立ツルモノモ夥多ナリト雖國情習慣民權伸縮ノ度ニ隨テ其作用ヲ同フセズ露西亞ノ如キハ專制君主政體ニシテ日耳曼英吉利ノ如キハ立

憲君主政體ナリ又佛蘭西ノ如キハ共和政體ナリトス

(10) 歐羅巴列國ノ政治的區別ハ如何

英吉利佛蘭西西班牙葡萄牙意大利希臘土耳其埃地利瑞士蘭日耳曼白耳義和蘭丁抹スカンデナヴィア露西亞是ナリ

(11) 歐羅巴ニ流行スル宗教ハ何ゾ而シテ之ヲ信仰スル國民ノ別如何

歐洲ノ人民ハ僅少ノ土耳其人韃靼人猶太人ギプシー人ヲ除キ大概基督教信者ナリトス而シテ歐羅巴ノ基督教ハ大凡ソ三大派ニ分カル、モノナリ其一ハ舊教ローマカソリックニシテ羅馬法王ヲ教主トナス其二ハ希臘教ギリックニシテ頭ニ露西亞皇帝ヲ戴クモノナリ其三ハ新教プロテスタントニシテ毫モ政府ニ關係ナク且ツ教主ヲ戴カサルモノナリ之ヲ小別シテルーテル教カルヴィニ二教ノ二種トナス

(12) 歐羅巴ニ産スル動物ハ何ナルヤ

歐洲ハ概シテ亞細亞亞弗利加ヨリ猛獸少ク象獅子虎犀等ヲ産セサル

ナ以テ名アリ現今見ル所ノ重ナルモノハ野猪鹿羚羊熊狸狐狼箭猪猿等ヨリ大抵各種ノ獸類ヲ産ス

(13) 歐羅巴ニ猛獸少ナキ理由ハ如何

第一大陸ノ小ナルガ爲メ第二熱帶地方ナキガ爲メ第三人民稠密ニ住スルガ爲メナリ

(14) 歐羅巴ニ産スル植物ハ何ナリヤ

歐羅巴ハ他ノ同氣帶ノ大陸ニ比シテ樹木ノ種類大ニ僅少ナリ其重ナルモノヲ舉グレバ杉松檜柏樺楊柳榆楓橄欖等ノ類此他數十種アリ

(15) 食物ニ供スベキ植物ハ如何併セテ其生スル場所ヲ問フ

小麥ハ北緯五十八度以南何處ニモ生シ大麥燕麥等ハ猶北部ニモ生シ米甘蔗ハ唯南方ノ三半島及ビ佛國ノ南部ニ生シ玉蜀黍ハ歐洲ノ南部及ビ日耳曼ノ一部ニ生シ稷ハ露西亞ニ芋蜀ハ意大利ニ生ズ此他馬鈴薯ハ小麥ト同様ノ所ニ生シ豆ハ地中海近傍ニ多ク産ス

(16) 歐洲ノ交通運輸ノ有様ハ如何

(16) 歐洲ノ交通ハ世界大陸中最モ盛大ニシテ鐵道運河ヲ利用スルヲ專ナリ其鐵道ノ盛大ハ何國ヲ以テ最トスルヤ

英吉利白耳義日耳曼佛蘭西瑞士蘭ハ宛モ蛛網ノ如ク鐵道ヲ以テ縱横セリ土耳其希臘ハ之レニ下ルコト數等露西亞ニ至テハ鐵道ノ延長割合ニ短カケレド猶一萬三千英里アリ

(18) 其最モ重要ナル運河ハ何ゾ

一ハ黒海バルチツク海白海等ヲ相運通スル露西亞運河ナリ二ハピスケー江ト地中海ヲ連結スル佛蘭西ノ西南運河ナリ三ハ和蘭ノ運河ニシテコハ其幾條ナルヲ知ラズ殆ンド道路ト同一般ナリ

(19) 歐羅巴各國ノ首府ハ何々ナリヤ

英吉利ノ倫敦佛蘭西ノ巴里西班牙ノマドリッド葡萄牙ノリスボン伊太利ノ羅馬希臘ノ雅典土耳其ノコンスタンチノーブル埃地利ノ維納瑞

士蘭ノバーン日耳曼ノ伯林白耳義ノブルッセルス和蘭ノアムスタ
ーダム丁抹ノゴペンハーゲンスカンヂナヴィアノストックホルム露
西亞ノセントペーターズバルグ等ナリ

(20) 歐羅巴ノ山勢ハ那方ニ赴クヤ

全ク大陸ヲ横斷シテ西ヨリ東ニ走ル則チ西班牙ノ北ヨリ高加索山ニ
至ルモノナリ

(21) 其高山ハ何々ナリヤ而シテ其高サ如何

アルプス山ハ高サ一萬五千七百八十四英尺ニシテ其中央山脈モ概シ
テ八千尺以上ニ及ブ又タピレニース山ハ一萬一千六百六十八英尺又高
加索山ハ一萬八千四百九十三英尺ナリ此他別脈ニ屬スルハダヴアル
ファイルト山アペンニンヌス山ウーラル山等アレド甚タ高カラズ

(22) 歐羅巴ニ於テ最大ナル川ハ何ゾ

ヴナルガ川ハ最長大ナル川ナリ其長サ二千四百英里アリ

(23) 其最モ重要ナル川ハ何ソ

ダニユブ川是ナリ其長サ一千七百五十英里アリ

(24) 其最モ有名ナル川ハ何ソ

ライン川是ナリ長サ八百英里アリ

(25) 歐羅巴ノ最大平原ハ何ソ

露西亞ノ全部、ポーランド、瑞典ノ東南部、北日耳曼、丁抹、チザランド、英吉利ノ東部及ビ佛蘭西ノ全部ヲ覆フ所ノ大北方平原則チ是ナリ

(26) 其大ナル湖水ハ何々ナリヤ

曰クラドガ、チチガ、ウサナ、ウサタ曰クガイチザハ、ルサルン、コモ、マギチル、ガーダ等はナリ

(27) 歐洲ノ火山ハ何ナリヤ

曰クイトナ曰クヴァイスウヰウス曰クヘクラ等ノ諸山其最ナルモノナリ

第四章

英吉利 附威爾斯

(1) 英吉利ノ經緯度及ビ其廣袤幾何ナルヤ

英吉利ハ北緯四十九度五十八分ヨリ同五十五度四十六分ニ至リ西經五度四十分ヨリ東經一度四十五分ニ達ス其長サバウイクチントウイドヨリウワイト島ニ至ルマデ三百六十英里アリ其幅サノースフチランドヨリランズインドニ至ルマデ三百英里アリ

(2) 其國境ハ何クニ接スルヤ

北ハ蘇格蘭ニ境シ西ハ愛爾蘭海及ビセントジョルジ海峡ニ臨ミ南ハ英吉利曲海ニ面シ東ハ日耳曼海ニ對セリ

(3) 其面積幾何ナルヤ

マン島及ビ曲海諸島ヲ合シテ英吉利ノ面積惣計五萬八千六百三十一

方英里アリ

四〇

(4) 其人口幾千ナルヤ

千八百八十九年ノ調査ニヨレバ英吉利附威爾斯ノ人口二千九百零一萬五千六百十三人アリキ

(5) 聯合英吉利王國トハ何ゾ

英國皇帝統治ノ下ニ一括セラレ同一ノ政治ヲ享クル所ノ英吉利威爾斯愛爾蘭蘇格蘭及ビマン島海峽諸島ヲ總稱シテ聯合英吉利王國トハ稱スルナリ

(6) 英吉利ノ氣候ハ如何

先ツ冷候ト稱スベキモノニシテ四月半ハヨリ五月中ヲ春トナシ六七八九月ヲ夏トナシ十月ヨリ十一月半ハ迄ヲ秋トナシ十一月半ハヨリ明年四月半ハ迄ヲ冬トナス

(7) 其氣候ノ特殊ナルモノハ何ゾ

英吉利ノ氣候ニ特殊ナル所ノモノ五アリ其一ハ種々ノ風ト雲霧多ク恒ニ濕氣勝ニシテ降雨ノ時節定マラズ其ノ二ハ第一ノ結果トシテ寒熱共ニ數週間連續スルコト稀ナリ其三ハ彼ノ灣流ノ德ニヨリテ同緯度ニアル他ノ諸國ニ比シテ大ニ暖カナリ其ノ四ハ英國ノ西部ハ東部に比シ濕氣多ク東部地方ハ冬季中西部ヨリ寒冷ナレモ夏季ニ於テハ暑シ其ノ五ハ英國ハ溫帶ノ具中ヲ占ムルガ故ニ若シ少シニテモ北或ハ南ニ偏スルキハ忽チ溫度ノ差違ヲ感スル事是ナリ

(8) 其人種ハ如何

英人ハチウトン種族ニシテ下日耳曼派ニ屬スルモノナリ之ヲ小別シテアングルス、エングルス、イングリッシノ三トナセモ皆同一根ニ出生シタルニ外ナラズ而シテ又威爾斯人ハキムリト稱セラレタルケルト人種ニシテ彼ノ古代ノブリトン人種トシテ知ラレタルモノナリ

(9) 其國語ハ如何

第四章 英吉利

四一

英人ノ使用スル國語ハ所謂アングロサクソン語ニシテ拉典ケルト羅馬語等ヲ調和シタルモノナリ又威爾斯人ハ重モニケルト語ヲ使用スレヒ漸次英語ニ感化スルノ傾キアリ

(10) 英吉利語ノ世界ニ於ケル勢力如何

世界中所有國語ノ中英語程汎シ廣布シタルモノアラズ故ニ英語ハ萬國交際上普通ノ言語ト稱スベキ大勢力ヲ有セリ

(11) 英語ノ勢力アル原由如何

學術技藝ノ發達商業ノ繁盛政治上ノ勢力屬領ノ夥多ナルコト等此國語ヲシテ廣シ流布セシメタル所以ノ重ナル原因ナリ

(12) 其政治體ハ如何ナルモノゾ

英吉利ノ政體ハ世襲立憲君主ニシテ男女ヲ問ハズ帝位ヲ踐ムコトヲ得君主ハ國家及ビ國教ノ首長ニシテ亦名譽ノ泉源タリ而シテ其特權ノ重ナルモノハ宣戰講和ノ權徵兵ノ權陸海軍人任免ノ權國會ヲ招集

シ解散スルノ權裁判官其他文官ヲ任免スルノ權等はナリ國會ハ上下兩院ヨリ成リ立テ上院ハ五百五十五人下院ハ六百七十人ノ議員アリ總テノ法律ハ兩院ヲ通過シテ君主ノ裁可ヲ經テ始メテ効力ヲ生ズ然レヒ實際ハ下院ノ議決ノ儘ニシテ總テノ政治民權ノ尊重ヲ認ムルコト極メテ高度ニ在リトス

(13) 其宗教ハ何ゾ

國教ハルーザ一派基督新教ナリ國民ノ半ハ此國教ヲ奉シ僅々ノ民ハ羅馬教ヲ信シ其三分一ハ國教ニ從ハザルモノナリ

(14) 其教育ノ有様ハ如何

初等教育ハ強行的ニシテ國民ノ一般ニ就學ノ義務ヲ擔ハセ中等教育ハ自由ニシテ專ラ私立學校ニ任ス蓋シ此國ハ教育廣シ行ハレ實業教育高等教育專門教育皆高上ノ位地ニ達セリ大學亦許多アリテ其最モ有名ナルハオクスフォード大學ケンブリッヂ大學等はナリ

(15) 英國大學校ノ二箇ノ最著名ナルモノ在ル處何クゾ

オックスフォードシアノオックスフォード大學ケンブリッジシアノケンブリッジ大學是ナリ

(16) 英國ノ重ナル物産ハ何ゾ

農産物ニハ米麥類牛酪乾酪豆等ニシテ鑛物ニハ石炭銅鐵錫鉛鹽等ナリ而シテ此國ハ世界ノ最大ナル製造國ナルヲ以テ諸種ノ製造品ハ其重ナル人爲的物産トナスベシ

(17) 石炭坑ハ何クニ在アルヤ

ダーハム及ビノーサムバーランドニアルニウカッスル坑ランカシア西
南ヨークシアデルビーニアルミッドランド坑グロセスターシアソーマ
ーセットニアル數坑是ナリ

(18) 鐵以下ノ鑛坑ハ何クニアルヤ

鐵ハ主トシテノーールス及ビヨークシアノ或ル部分ヨリ出テ錫銅ハコ

ルニッシュ鑛山ヨリ産シ鉛ハコルンウタル及ビカムバーランドヨリ産出
シ鹽ハナイツシアノ鹽坑ヨリ産出ス

(19) 木綿製造ノ最モ盛大ナル都會ハ何ゾ

英國ノ西北部ニ位セルランカシアノマンチスター府ハ則チ英國ノ有
名ナル製造地ニシテ製綿事業ノ最モ盛ナル所ナリ

(20) 製鐵事業ノ最モ盛大ナル都會ハ何クゾ

ワールウィツクノバーミンガムヨークシアノシッフイルド等ノ諸都會ナリ

(21) 毛織物及ビ毛絲等ヲ産出スル都府ハ何ゾ

ヨークシアノリーズ、ウィルツノ一部、グロースター、サマルセット及ビ威爾
斯ノウギルスプール等ニ於テ多ク之ヲ出ス

(22) 諸器械ヲ産スル所ハ何クゾ

倫敦マンチスター、バーミンガム、ニウカッスル等ハ則チ機械ノ本場ナリ

(23) 絹及木綿織物ノ盛ナル所何ゾ

(24) 船製造地ハ何クソ
絹織物ハダビー倫敦カヴントリ等ニシテ木綿織物ハリーズナリ
サンダランド、倫敦、ニウカッスル、バーキンヘッド、ポルツマウス、プリマウス、
シアロー等ヲ最トナス

(25) 硝子製造地ノ重ナルモノハ何ソ
バーミンガム、ニウカッスル、倫敦、セントヘレンス等ヲ最トナス

(26) 英國ノ商業ハ如何ノ有様ナルヤ

英國ハ世界第一ノ製造國ニシテ兼テ又世界第一ノ商業國ナリ故ニ其
商買ハ直チニ五大洲ヲ相手トナシ如何ナル國ニテモ英國ト取引セザ
ルモノナキノ有様ナリ今其重ナル輸入物ハ棉花羊毛生糸麻獸皮茶砂
糖咖啡麥穀粉木材果實香料等ニシテ其重ナル輸出物ハ製造諸機械硝
子製鐵及ビ鋼鐵金物刀物陶器石炭塩木綿類毛織類絹類其他ナリ千八
百八十八年ノ調査ニヨレバ輸出入合計金額六億二千四百六十七萬二

千磅ニ上レリ以テ其一班ヲ知ルベシ

(27) 其交通ノ便如何

英吉利ニハ二千英里以上ノ運河アリ鐵道建設以前ニハ主トシテ此ノ
運河ヲ利用シテ貨物ヲ運搬シタリシガ爾來之ニ加フルニ鐵道恰カモ
網ノ目ノ如ク縱横ニ布キ詰メアルヲ以テ交通ノ便利ナル實ニ言語ノ
能ク盡ス所ニアラズ而シテ皆倫敦ヲ集點トナシ諸方ニ向フ其大幹線
ヲ九條トス

(28) 英國ノ郡縣ハ幾何ニ分ル、ヤ

英國ハ之ヲ四十郡ニ分割シ而シテ其大ナルモノハ人口三百萬乃至三
百五十萬ヲ有シ小ナルモノハ人口三萬乃至八萬ヲ有ス此外威爾斯ニ
十二郡アリ

(29) 郡名如何

北方諸郡ハ曰クノーザムバランド、カムバーランド、ウイストモールラン

ド、ダルハム、ヨークシア、ランカシア、東アングリア諸郡ハ曰クリンコル
ンシア、ラトランド、ノーザムトンシア、ベッドフォルドシア、ハンチンドンシ
ア、カムブリッジシア、ノルフォルク、サッフオルク、イセッキス、ハートフォルドシア、テ
ームス、諸郡ハ曰シミッドルセッキス、バッキンガムシア、チクスフォルドシア、バ
ークシア、サルレー、南海岸ニハケンント、スセッキス、ハンプシア、ウルトシア
西南アングルニハコルンウナル、デヴチン、ドルセットシア、ソマセット、グロセス
タシア、ウイルス海岸ニハモンモース、ヒアフタルドシア、シロップシア、チイシ
ア、中央部ニハダービーシア、スタフオルドシア、ノッチンガムシア、レーセス
タシア、ウアウイツクシア、ウナルセススタシア等以上是ナリ

(30) 威爾斯ノ十二郡ハ何ゾ

南威爾斯ノグラモルガン、カーマルゼン、ペンブロック、カルザガン、ブレック
ノック、ラドノール等ノ諸郡及ビ北威爾斯ノモントゴメリー、メリチチス
フリント、デンバイ、カルナルヴァン、アングレシイ等ノ諸郡以上是ナリ

(31) 英國ノ重ナル都會ハ何ゾ

倫敦、リヴァプール、マンチエスター、バーミンガム、リーズ、ジッフィールド、ブリ
ストル、グリーンウィッチ、ウナルヴァハンプトン、ブラトフナルド、ストツシアボ
ントレント、ニウカッスル、ヒウル、ウインズバリ、ボルツマウス、チルダム、サ
ンダランド、ブライイトン及ビ威爾スノマーシア、タイドヴィル、スクンシ等
ハ皆英國ノ重ナル都會ニシテ何レモ人口十萬以上ヲ有スルモノナリ

(32) 其首府ハ何ゾ

テームス河ノ左岸サーレイ河ノ右岸ニ人口三百六七十萬ヲ有シ世界
大都會ノ首位ヲ占メ富華繁盛他ニ超絶セル倫敦府則チ是ナリ

(33) 最モ盛ナル開港場ハ何クゾ

ランカツシアニ在リ人口六十萬ヲ有スル互市場ニシテ特ニ棉花ノ市
場ヲ以テ著名ナルリヴァプール港則チ是ナリ

(34) 之ニ次グ開港場ハ何ナリヤ

グロセスターシアノプリストル港是ナリ

(35) 英國山岳ノ組織ハ如何

山脈ノ重ナルモノチペンニ一山脈ト稱シ高サ一千英尺乃至二千英尺アリ北チイグイット山脈ニ相聯ナリ南デルビーシアノピーク山ト連結ス其ノ小ナルモノチアルヴァーンコッツウオールドメンギップ等ノ諸山トス

(36) 其最高山ハ何ソヤ

威爾斯ノスノードン山高サ三千六百英尺アリ之ト伯仲スルモノハカダーアイドリス山及ビプリンリムモン山等最モ名アルモノナリ次ハ英吉利ノスコーフールド山ニシテ直立三千百英尺乃至三千二百二十九英尺ナリ

(37) 其大高原ハ何ナリヤ

デヴァンシアノダートムア、エキスマア高原等則チ是ナリ

(38) 河川ノ重ナルモノハ如何

テームス、セヴァーン、ウーズドン、大ウーズ、チン、ダイン、マトセイ、アヴァン、チドゥーイ等ノ諸川是ナリ

(39) テームス河ノ水源及ビ其長サハ如何

コッツウールド山ヨリ發シ蜿蜒二百十五英里グレヴセンドニ至リテ海ニ注グ是レ則チ英國ノ長河ニシテ首府倫敦ハ其左岸ニ在リ

(40) セヴァン河ノ水源及ビ其長サハ幾何ナルヤ

其源チ威爾斯ノプリンリモン山ニ發シ二百十英里ノ長程ヲ流レテブリストル海峽ニ注グ

(41) 其重ナル灣ハ如何

モアコムビー灣ブリッヂウタター灣ブリッドリントン灣ノ三アリテ威爾スニハカーヂガン灣カーナーヴァン灣等アリ

(42) 其島嶼ハ幾何ナルヤ

マン島ワイト島アングレシー島シリ諸島海峽諸島等是ナリ

(43) 其湖水ハ如何

最モ大ナルモノチウインダーミア湖トシアレスウガーター、ダーウイントウ
ーター、バッターミア及ビワストウガーター等之レニ次、皆カムバーラン
ド地方ニアリ

(44) 岬及ビ海角ハ如何

フランボローヘッド、スパルンヘッド、ノースフタルランド、サウスフタルランド、
ダンシネス、ビーチヘッド、ニードルス、セントアルバンスヘッド、ポルトラン
ドポイント、スタートポイント、リザードポイント、ランズポイント、ハート
ランドポイント、ウオルムスヘッド、セントガヴンスヘッド、セントデヴィッドヘッド、
ストラムブルヘッド、グレートナルムスヘッド、セントビスヘッド等はレナ
リ

(45) 海峡ノ重ナルモノハ何ソ

ブリストル海峡及ビ英吉利海峡是ナリ

(46) 半島ハ如何

ポルトランド及ビパーベックノニアリ

(47) 英國ノ屬領ハ如何

英國ハ屬領ノ多キコト遙カニ諸強國ノ上ニ出テ五大洲到ル處其領地
アラザルハナシ故ニ英皇ノ領地ニ太陽ノ没シタルコトナシト謂フモ
亦過言ニアラズ世界中之ト競フテ人口地植ノ多キヲ比較シ得ベキモ
ノ唯露西亞支那ノ二國アルノミ、

(48) 歐羅巴ニ於ケル英國ノ屬領ハ何ソ

英國ノ屬領ニシテ歐洲ニ在ルモノハヘリゴランド、マン島、シブラルタ
ル、マルタ及ヒ其屬地等ニシテ愛爾蘭、蘇格蘭、威爾斯、ワイト島、海峡諸島
ノ如キハ其屬領ト言ハンヨリハ寧ロ聯合英吉利王國ヲ組織スル各部
分ト言フベシ

(49) 其亞細亞ニ於ケル屬領ハ何ソ

(50) 其亞弗利加ニアルモノハ何ソ
ペリム、アデン、印度、緬甸、錫倫、海峽殖民地、ラブアン、香港等是ナリ

(51) 其亞米利加ニアルモノハ何ソ
西亞弗利加殖民地、ゴールドコスト、ラゴス、アッセンション島、セントヘレナ島、ケープコロニー、及び其屬地、ナタル、モリチウス、及び其屬地等是ナリ

(52) 其澳太刺利亞ニ在ルモノハ何ソ
加拿陀領ニウフハウンドランド、バムダス、バハマス、ホンドラス、ザヤメカ、及び其屬地、リーワード諸島、ウインドランド諸島、バルバドス、トリニダッド、ギアナ、フワルクランド諸島等是ナリ

(53) 其保護國ハ如何
ヒシ、及び其屬島ニウヅイランド、タスマニア、ヴィクトリア、ニウサウスウタールス、クイーンズランド、西澳太刺利亞、南澳太刺利亞等是ナリ

(54) マン島ハ如何ナル所ナリヤ
以上屬領ノ外幾多ノ保護國アリ、則チシラス島、北ボルネオ等ハ實ハ英國ノ統治ノ下ニアリ、ニウガイニアノ東南部、西亞弗利加ニ於ケルニガデルタ、南亞弗利加ニ於ケルベチヤナランド、及びバストランド、ツルランド等ハ皆英國ノ保護國ナリ

(55) 其政治ハ如何
マン島ハ長サ三十英里アル島ニシテ、人口五萬ヲ有シ、人種ハケルト種族ニ屬シケルト語ヲ話ス、其首府チドーグラスト云フ

(56) 海峽諸島ハ如何ナル所ナリヤ
マン島ハ自カラーノ行政體、及び司法部ヲ有ス、故ニ他ノワイト島ノ如ク英國ノ一部分トシテ見ルベカラズ

(56) 海峽諸島ハ如何ナル所ナリヤ
海峽諸島ハ、則チジャヤセー島、ガールンゼー島、アルダチー島、及び數多ノ他ノ小島ニシテ、ノルマンデーノ海岸ノ近傍ニアリ、其氣候ハ他ノ英吉

利ノ諸部ヨリ温暖ナルカ故ニ諸種ノ佛種ノ植物繁生ス人民ノ國語ハ
ノルマン佛蘭西ノ言語ナリ

(57) ヘリゴランドハ如何ナル所ナリヤ

ヘリゴランド島則チホーリランドハイルブ河口チ距ル殆ンド三十英
里ニ在リ其人民ハ純粹ナル英人ノ苗裔ナリ

(58) シブラルタルハ如何ナル所ナリヤ

シブラルタルハシブラルタル海峡ノ歐羅巴ノ側面ニアル岩島ナリコ
ハ英國ノ爲メニ堅固ナル一ノ城壁ニシテ且ツ重要ナル石炭置場ナリ
英國ハ四千ノ守兵ヲ以テ之ヲ警備ス此島ニ住スル人民ハ西班牙人ム
ール人及ビ雜種人ナリ、

(59) アルタ島ハ如何ナル所ナリヤ

シ、ハ、リ、ノ南ニ在ル島ニシテ人口割合ニ多ク首府ハヴアレッタ町ト稱
シ善良ノ港灣ヲ有シ英國ハ四千ノ守兵ヲ以テ堅ク之ヲ固タム所謂地

中海ノ二鎖鑰ナルモノ一ハシブラルタルニテ二ハ則チ此島ナリ人民
ハ雜混人種ニシテ大ニ阿剌比亞語ト混シタル伊太利語ヲ用ヒ信教ハ羅
馬加特力教ナリ

第五章

蘇格蘭

五八

(1) 蘇格蘭ノ經緯度及ビ其廣袤如何

蘇格蘭ハ其屬島ヲ含ンテ北緯五十四度三十八分ヨリ五十八度四十分ニ至リ西經一度四十六分ヨリ六度五分ニ至ル其最モ長キ處殆ソド二百八十英里其幅最モ大ナル處一百五十英里アリ

(2) 其國境如何

東ハ北海ニ臨ミ西北ハ大西洋ニ面シ西南ハ愛爾蘭海峽ニ對シ南ハ英吉利ニ交ハル

(3) 其面積幾何ナルヤ

此國ハ面積三萬零四百六十三方英里ヲ有ス

(4) 其人口幾何ナルヤ

千八百八十一年ノ調査ニヨレバ蘇格蘭ノ人口三百七十三萬六千八百八十八人アリ

(5) 其氣候如何

此國ノ氣候ハ稍英吉利ヨリモ寒ク北方ニ赴クニ從テ猶一層ノ寒ヲ加フイングハチス邊ニ在テハ盛夏ト雖曉天暫間霜ヲ降ラスコトアリ而シテ蘇格蘭ノ西部ハ宛モ英吉利ノ氣候ト均シク冬季ノ寒氣甚ダシキ差違アラズト雖夏ハ濕潤且ツ多風ニシテ聊カ涼冷ヲ覺フ

(6) 其人種ハ何ソ

蘇格蘭ノハイランドノ住民ハハイランド人トテケルト人種ノ一派ナルガイル種族ト稱スルモノナリ此人種凡ソ三十萬人アルベシ他ハロンドンスコッチ人種トテ英吉利北部ノ人民ト同種ニシテ所謂下日耳曼派ノナウトン種族ナリ

(7) 其國語ハ如何

ハイランド人ノ言語ハガイル語ト稱スル一種ノ言語ナリシモ今ヤ人
民ハ普ク英吉利語ヲ通ズルカ如シ其ローランド住民ハ下蘇格蘭語ヲ
用ユ之レ零々北英吉利ノ英語ト同調ナルモノナリ

(8) 其政體ハ如何

蘇格蘭ハ聯合英吉利王國ノ一部ニシテ英國女皇ノ直轄ノ下ニアリ

(9) 其宗教ハ如何

蘇格蘭人ノ信教ハ基督新教ニシテプレスビテリアン派ト稱スルモノ
ナリ

(10) 其教育ノ有様如何

蘇格蘭ニハ大學六校アリ公立高等學校四十九校アリ初等教育モ亦盛
ニ行ハレ教育制度秩然トシテ備ハレリ

(11) 其重ナル物産ハ何ゾ

麥類家畜羊毛織物木綿織物諸機械絹布鐵石炭等其重ナル生産物ナリ

又此國ハ漁業盛大ナルガ故ニ海産物ヲ多ク産出ス

(12) 其商業ハ如何ノ有様ナルヤ

重ナル輸入物ハ諸種ノ製造原料茶砂糖咖啡米穀等ニシテ輸出物ハ綿
織物毛織物絹リンチル機械等ノ諸製造品ヨリ鐵石炭家畜等ナリ

(13) 其交通ハ如何

内地ノ交通ハ極メテ便利ニシテ鐵道ハ北英吉利鐵道コルドニア鐵道
ハイランド鐵道ノ三幹線アリテ國中重要ノ他ニ縱横シ又此國ノ大部
分ハ水利ニ乏シカラズシテ漁船ノ上下自由ナラズト言フコトナク特
ニコールドニア運河ノ如キハ其最モ重要ナルモノナリ

(14) 此國ノ郡ハ幾何ニ分ル、ヤ

之ヲ大別シテ南方高丘西中央平原東中央平原東海岸及ビハイランド
則チ高地地方ノ五部トナシ又小分シテ之ヲ三十三郡トナス

(15) 其重ナル都會ハ何ソ

グラスゴー、イデンボルー、ダンザール、アバーデン等其重ナル都會ニシテ
イデンボルーハ此國ノ首都ニテ人口二十萬餘アリグラスゴーハ最大
都會ニテ人口五十萬餘アリ此他ダンザールハ人口十三萬アバーデンハ
凡ソ十萬ノ人口ヲ有ス

(16) 此國ノ山嶽ハ如何

此國ヲ二分シテ北方ヲ高地トシ南方ヲ低地トナスヲ得ベシ而シテ北
方ハ概シテ山嶽多クベンナグニス山ノ如キハ高サ四千三百六十八英
尺ニ達シ聯合英吉利王國中ノ最高山タリ又蘇格蘭ノ最モ有名ナル山
脈ハグラムピアン山脈ト稱シ其最高峯ヲベンマクドゥイ山トナス高
サ四千三百英尺アリ此他ナイヴイナツ山モ亦高山タルヲ失ハス

(17) 其河ハ如何

タイ河長サ一百十英里フタース河長サ一百英里クライド河長サ九十
三英里トウイド河長サ九十六英里デー河長サ九十英里等ノ諸川ノミ

ニシテ一般ニ大河長流ナキ國ナリ

(18) 其港ハ何々ナリヤ

グラスゴー港ハ最モ繁盛且ツ好良ノ開港場ニシテ廣ク各國ト互市貿
易スル所ナリ此他ノ開港場ハレース港アバーデン港ダンデ港モント
ロス港アーブロス港グリノック港等ナリ

(19) 其湖水ハ何ソ

此國ノ最モ有名ナル湖水ヲロモンド湖ト稱シカトリノ湖チー湖マリ
湖等之ニ次グモノナリ

(20) 此國ノ灣ハ何ソ

ペントランド灣ホルノック灣クロマーテ灣以下十八ヶ所アリ

(21) 其重ナル岬ハ何ソ

蘇格蘭ノ北端ニジョンナグロイツハウス岬アリ西南ニ當テムールチ
ブカンタ岬及ビムールナブカロウイ岬アリ

(22) 蘇格蘭ニ屬スル島嶼ハ何ソ

六四

夥多ノ島嶼アレモ今其重ナルモノヲ舉グレバシットランド諸島ナル
ンチー諸島レウイス島スカイ島ブート島アラン島則チ是ナリ

(23) 其半島ハ何ソ

カロウイ半島カンター半島則チ是ナリ

(24) 其海峽ハ何ソ

メンチ海峽ペントランドフワース海峽等はナリ

第六章

愛爾蘭

(1) 愛爾蘭ノ經緯度及ビ廣袤如何

北緯五十一度二十六分ヨリ同五十五度二十三分ニ至リ西徑五度二十四分ヨリ同十度三十分ニ至ル其長サ二百八十英里幅サ百八十英里アリ

(2) 其國境ハ如何

西南及北ハ大西洋ニ面シ東ハセントジョルジ海峽愛爾蘭海及ビ北海
峽ニ境ス

(3) 其面積幾何ナルヤ

愛爾蘭ハ面積三萬二千四百四十七方英里ヲ有ス

(4) 其人口幾何ナルヤ

千八百八十一年ノ調査ニヨレハ人口五百十六萬人アリキ

(5) 其氣候ハ如何

愛爾蘭ノ氣候ハ英吉利西部ノ氣候ニ似テ濕潤和煦草木繁榮セリ故人往々此國ヲ稱シテ綠玉島トナス亦謂レナキニアラズ特ニ其西南部ハ英吉利ヨリモ更テニ温暖ニシテ彼レニ生茂セサル植物モ猶茲ニハ生々タリ

(6) 其人種ハ如何

愛爾蘭住民ノ五分ノ一ハ下日耳曼派ノチウトン人種ニシテ他ハガイル派ノケルト人種ナリ

(7) 其國語ハ如何

殆ソド百萬人程ハ此國固有ノ言語則チ愛爾蘭語ヲ用ヒ他ハ皆英吉利語ヲ慣用ス

(8) 其政體ハ如何

愛爾蘭ハ英王國ノ一部ニシテ英女皇ノ統制ノ下ニアリ且ツ其代議士ヲ英國國會ニ送り立法ノ業ヲ協贊セシム

(9) 其信教ハ何ソ

ケルト種族ハ羅馬加特力教ヲ奉シチウトン種族ハ概チ基督新教ヲ奉ズルモノナリ

(10) 其教育ノ有様ハ如何

愛爾蘭ニハダブリン大學以下三大學校アリ高等學校ノ數總計一千五百校アリ初等教育亦盛ンニ行ハル

(11) 此國ノ重ナル産業ハ何ゾ

愛爾蘭ハ農業ヲ以テ國民主要ノ産業トナシ製造工業ノ如キハ僅々タルノミ

(12) 此國ノ移住退去者多キ所以ハ何ゾ

英國ノ貴族多ク愛爾蘭ノ土地ヲ有シ小作人ヲ壓抑スルコト甚ダシキ

ガ故ニ人民ハ英國政府ヲ怨望スルコト極深ニシテ寧ロ郷土ヲ棄テ亞米利加等ニ移住スルノ優レルヲ思ヘ最近三十年間ニ無慮三百萬人ノ愛人彼ノ國ニ移住シタリ

(13) 其重ナル物産ハ何ソ

此國ノ主タル産業ハ農牧等ナルガ故ニ米麥馬鈴薯麻牛酪鹹肉家畜羊豕等ノ農産物最モ多ク水産物製造物等モ亦産物ノ中ニアリ

(14) 其商業ハ如何

重ナル輸入物ハ製造品茶砂糖珈琲等ニシテ輸出物ハ牧産農産物等ナリ其商業ハ重モニ英吉利ニ依リテ行ハル、モノ、如シ

(15) 其交通ノ便ハ如何

鐵道ハ國中ニ普通シ中國大西鐵道大南鐵道大西鐵道大北鐵道等ノ幹線アリテ支條ヲ四方ニ有ス然レモ其網線未ダ英國ノ繁雜ナルガ如クナラズ

(16) 愛爾蘭ハ幾何ノ郡部ニ分ル、ヤ

此國ヲ大別シテウルスタ、レンスタ、マンスタ、及ヒコンノートノ四トナス而シテ之ヲ小分シテ三十二郡トナスナリ

(17) 其重ナル都會ハ何ソ

ダブリン府ハ此國ノ首都ニシテ人口二十五萬アリ有名ナルダブリン大學ノアル所ナリ次ハベルファスト府ト稱シ人口二十萬アリ木綿製造地タリ次ハコルン町人口十萬アリ又其次ハリメリック町ニテ人口四萬餘アリ

(18) 其山嶽ハ何ソ

モルン山 スライヴブルーム山 ウィンクロー山 マクギルリカデリック山 マンガートン山 チヒン山 クローバトリック山 等アレモ皆甚ダ高カラズ 纜カニ二千英尺乃至三千英尺ノ間ニアリ

(19) 其大河ハ何ソ

シヤンノン川長サ二百五十英里アリ聯合英吉利王國中最大ナル川ナ
リ次ハバロー川ニテ長サ一百十英里アリ

(20) 其有名ナル湖水ハ何ソ

ラフニイ湖ハ聯合英吉利王國中最大ナル湖水ニシテキラル子湖ハ其
風光ノ美ヲ以テ名アリ

(21) 其重ナル海港ハ何ソ

ベルファスト港コルク港クインスタウン港ロンドンダリー港ダブリン
港ウタターナルド港リメリック港ゴルウェイ港ドロイダ港及ビウクスナル
ド港等此國ノ重ナル港ニシテ皆外國貿易ノ互市場ナリ

(22) 其屬島ハ何ソ

屬島ハ數多ナレモ記載ノ價直アルモノナシ唯西南ニ在ルヴァレンチ
ヤ島ハ亞米利加ニ通スル電信機ノ出發點ナル所アルノミ

(23) 其岬ハ何ソ

岬ノ有名ナルモノハクリン岬トテ此國ノ西南角ニアリテ歐羅巴ヨリ
亞米利加ニ向テ出發スルキ見ル所ノ陸地ノ終端ナリ此他マリオン岬フ
イア岬ホウス岬等十箇ノ突頭アレモ要スルニ記載ノ直アルモノニア
ラズ

第七章

七二

佛蘭西

(1) 佛蘭西ノ經緯度ハ如何

北緯四十二度二十分ニ起リ五十一度五分ニ終リ西經四度四十六分ヨリ東經七度三十六分ニ至ル

(2) 其廣袤幾何ナリヤ

其長サ南北六百英里其幅最モ大ナル所東西五百十英里アリ

(3) 國境ハ如何

南ハ里昂灣及ビピレニース山脈ヲ以テ西班牙ト境シ西ハビスケー灣ニ臨ミ西北ハ英國海峽ヲ阻テ遙ニ英國ト相對シ東ハアルプスシユラノ諸山ヲ以テ伊太利瑞士國ニ境シ東北ハヴォーグス山ヲ以テ日耳曼ト相分ル

(4) 其面積幾何ナルヤ

總計二十萬四千九十方英里アリ

(5) 其人口幾何アリヤ

千八百八十六年ノ調査ニヨレバ人口三千八百二十一萬八千九百三人アリトス

(6) 其氣候如何

北方ノ氣候ハ英國南方ノ佳候ナル地方ト相齊シク而シテ南方ニ赴クニ從ヘ地中海ノ濱ニ至ルマテ次第ニ暖氣ヲ増シ又北東ノ中央ハ冬季英國ノ如ク寒冷ナレトモ夏季ニアリテハ暑熱割合ニ酷シ

(7) 人種ハ如何ナルモノナルヤ

佛蘭西人種ノ基原ハセルト人種ニ屬ス抑モ佛國ハ紀元前ハ羅馬帝國ノ一部分ニシテ羅馬人ハ之ヲ呼ンデゴール人ト云ヒシガ南方ニ於ケルセルト人ハ西班牙ト相混シローアブリタニーニ於テハ英國ノ威爾

(14) 彼ノ所謂佛蘭西語ナルモノハ羅馬帝國ノ末年ニ當リゴール諸都府ニ行ハレタル拉典語ヨリ出テタルモノニシテ少シク他ノ語ヲ混シタルモノヨリ起リ漸次變化シテ今日ニ至リタルモノナリ

重ナル物産ハ何ゾヤ

植産ニハ葡萄火焰葉煙草橄欖桑樹麥玉蜀黍等アリ鑛産ニハ銅鉄製造品ニハ毛織物木綿絹布革製品等其重ナルモノナルガ此外多量ノ酒類ヲ産ス

(15) 其商業ハ如何

佛蘭西ノ商業稍繁盛ト稱スベシ重ニ英國ト取引スルモノナリ絹織物革類諸器其ノ外葡萄酒ブランデー牛酪等ヲ輸出品ノ重ナルモノトナシ輸入品ハ毛織木綿及石炭等トス

(16) 佛國ノ交通ノ便如何

佛國內地ノ交通運輸ハ便利ヲ極ム運河ハ大川巨河ノ間ニ開ケ鐵道ハ

東西南北至ラザルナシ殊ニ東北部巴里里昂ノ間ハ線路蜘蛛ノ如シ之ヲ要スルニ佛國鐵道ノ幹線ハ總テ八條アリ皆巴里ヲ集點トナス

(17) 佛國ハ幾干ノ郡縣ニ分ル、ヤ

佛國ハ政治區劃則チ所謂府縣八十六ニ分ツ今其重ナルモノヲ舉グレバノルマンデー、ブリタニー、フランダース、イスルチアフランス、キヤンパン、バルガンデー、アンジヨウ、ポイトウ、ガイン、ナヴァー等是ナリ

(18) 其重ナル都會ハ何ソ

巴里府ハ此國ノ首都ニシテ人口二百三十餘萬アリ次ハ里昂市ニシテ人口四十五萬五千アリ次ハマセルス、ボルジウ、ソール、トローリス、ナンテス、ラウエン、セントイチエン等皆人口十萬以上ノ都會ナリ

(19) 此國ノ高山ハ何ソ

ピレニース山高サ一萬八百二十英尺アリアルプス山ハ其最高峯ブランク山ノ高サ一萬五千七百八十四英尺ニ達シ此他ザウラ山ボスゲス

山等皆高峻ナル山嶽ナリ

七八

(20) 此國ノ大河ハ何ソ

ロイレ川長サ五百三十英里アリ此國ノ大河ナリ次ハローン河セイ
河等ニシテセイインハ長サ四百七十英里アリ其河畔ニ巴里アリ其河口
ニハヅハ港アリ佛國中最も有名ナル川ナリ又其南部ノ大河ヲガロン
河ト稱ス

(21) 佛國ノ重ナル港ハ何ソ

セイイン河ノ海ニ注ク所ハヅハ港アリギロンデ灣頭ニボルギウ港アリ
共ニ此國ノ重ナル港ナリ

(22) 其灣ハ何ソ

セイイン灣ギロンデ灣等是アリ

(23) 其岬ハ何ソ

ヒロスタル岬ヲホク岬等ニシテ前者ハブリタニーノ西端ニ突出シ後

者ハノルマンデーノ西北端ニアリ

(24) 佛國ノ附屬島ハ何ソ

フルシカ島ハ佛國ニ屬スル島ナリ此他佛國ニ隸スル島嶼ナキニシモ
アラザレヒ小且ツ要ナキモノノミ

(25) 佛國ノ外國ニ於ケル屬領及保護國等如何

亞細亞ニ於テハ印度海岸ノ四屯所フウグリ河頭ノ一屯所交趾支那東
京及ヒ安南東蒲塞等ノ保護國ナリ亞弗利加ニ於テハアルジイリアチ
ユニス保護國セチガル殖民地ガブン及ビコンゴ川アイボリ岸ゴル
ド岸マダガスカル海岸外ノ諸島コモロ群島レウニチン島及ヒ陰然タ
ル保護國マダカスカル等アリ亞米利加ニハニユーフウソンドランド
外ノ二小島西印度ノ數島南亞米利加大陸ノケーイン等アリ又太平洋
上ノ島嶼ニ四箇ノ屬領三箇ノ小保護國アリ

第八章

八〇

西班牙

(1) 西班牙國ノ經緯度及ビ其廣袤如何

西班牙ハ北緯三十六度ヨリ四十三度四十七分ニ亘リ西經九度二十分ヨリ東經三度二十分ニ及ブ其長東西六百五十英里其幅南北五百二十方里アリ

(2) 西班牙ノ國境ハ何國ト接スルヤ

東南ハ地中海ニ面シ北ハピレニース及ビビスケー灣ニ對シ西ハ大西洋ヲ以テ境トナス然レモ西班牙葡萄牙トノ境界ハ天然境域ニアラズシテ政治的任意ノ境界タルニ過ギズ

(3) 其面積幾何ナルヤ

西班牙國ノ面積僅カニ十九萬千百方英里ニ過キズ

(4) 其人口幾何ナリヤ

人口一千六百七十五萬三千人ナリトス

(5) 西班牙國ノ氣候ハ如何

東南部ハ氣候常ニ春ノ如ク西班牙國花園ノ稱アリ然レモ西部及ビ西南部ハ熱帶地方ノ如ク濕潤且ツ鬱熱ナリ而シテ其中央部則チマドリッド邊ハ冬季寒氣稍嚴ナリトス

(6) 其人種ハ何ソ

西班牙ノ人種ハ甚ダ混雜シタルモノナリ其西部ハケルト人種ノ血統ヲ受クルモノ多ク北部ハケルト人種ノ苗裔多ク南部ハムール種多ク然レモ要スルニ西班牙本部ハアリアン人種ニシテ他ハ非アリアン種族榮ユルモノ、如シ

(7) 其國語ハ如何ナルモノソ

西班牙語ハ多少ゴシック語ムール語ノ感化ヲ受クルト雖全ク拉典語ノ

系統ヲ引クモノナリ故ニ古昔拉典ヨリ出デタルモノトシテ伊太利語ト同一種ト見ルベシ

(8) 西班牙國ノ政體ハ如何ナルモノナリヤ

此國ハ立憲君主政體國ニシテ憲法ハ英國ニ倣ヘタルモノ、如シ則チ君主ハ内閣大臣ヲ經テ國家ヲ統御シ内閣大臣ハ能ク議會ノ過半数ヲ制スル間ノニ權力ヲ有スルモノナリ

(9) 其宗教ハ何ソヤ

西班牙國民ハ概チ羅馬舊教ヲ信奉スルモノナリ但憲法ニ於テハ信教ノ自由ヲ保證ス

(10) 其教育ノ有様ハ如何

初等及ビ高等ノ教育共ニ振ハズ就學年齡ニ達シタル兒童ノ半数ハ學校ニ昇ラズ法律ヲ以テ之ヲ制スレモ亦如何トモシ難シ其大學ノ如キハ一モ歐洲大學ノ名譽ニ直スルモノナキナリ

(11) 西班牙ノ重ナル物産ハ何ソ

鑛物ニハ鐵鉛水銀等多ク産出シ農産物ニハ米麥砂糖菓實酒類等ヲ出ス

(12) 其商業ノ景況如何

重ナル輸出物ハ麥酒葡萄酒菓實油類石鹼粗鑛物等ナリ而シテ内地商業ハ交通不便ナルガ爲メニ振ハズ外國貿易ハ僅カニ英佛兩國ニ交渉スルノミ

(13) 其交通ノ便如何

西班牙ハ鐵道其他ノ交通機關ニ於テハ土耳其除キ歐洲各國ノ後ニアリ而シテ其鐵道ハ僅カニ四條アルノミ内地ノ交通便利ナリト云フベカラズ

(14) 其郡縣ハ幾何ニ分ル、ヤ

アラゴン、ナヅハル、ビスケー、アスナウリアス、ガリシア、レナン、イストレ

マデウラス、ナルドカスナル、ニユーカスナル、アングルシアモラルシア、グ
ハレンシア、カカロニア等則チ是ナリ

(15) 其重ナル都會ハ何ソ

マドリッド府ハ此國ノ首府ニシテ人口四十萬餘アリ、バルセロナハ人口
二十五萬アリ、セザイルハ人口十五萬アリ、コルドヴァハ人口十五萬、
レンシアハ十四萬、マラガハ十一萬、グラナダハ十萬ノ人口アリ、皆繁榮
ナル都會ナリ

(16) 此國ノ高山ハ何ソ

西班牙ノ最高山ハピレニース山ナリ、高サ一萬千六百六十八英尺ニ達ス
而シテ其山脈長ク北方ニ連ル、次等ノ山脈ハイベリアン山ト稱シ、迂曲
シテ南方ニ蜿蜒ス

(17) 其大川ハ何ソ

イプロ河ハ此國ノ一等川ナリ、之ニ次クモノハドロ川、タグス川ガ

ザアナ川及ビガダルクイザハ川トナス

(18) 西班牙ノ屬島ハ何ソ

マシヨルカ島ミノルカ島及ビ其近傍島嶼ヲ合セテバレリック群島ト稱
シ、西班牙ノ屬島ナリ、又カナリイ群島モ此國ニ屬ス、其就中大ナルモノ
ハ大カナリイ島及ビテチリップ島是ナリ

(19) 西班牙國ノ外領ハ幾何アリヤ

亞弗利加ニ於テハモロッコ海岸ニ四ヶ所ノ流刑殖民場及ビフワナンドボ
島ガイニア灣中ノアンノボン島等ヲ有シ、亞米利加ニ於テハシバボル
トリコピノス等ノ西印度諸島ヲ領シ、太平洋ノチセアニアニ於テハ東
印度群島ノ四島則チヒリピン群島スル島カロリナ諸島及ビマリチ諸
島ヲ有ス

(20) 西班牙國ハ最モ如何ナル礦物ニ富ムヤ

此國ハ種々ノ礦物富ムト雖最モ多ク産スルハ鉄鉛等ナリ、特ニ鉛ノ産

出ハ全歐洲ニ匹敵スルニ足ル

第九章

葡萄牙

(1) 葡萄牙ノ經緯度及ビ其廣袤幾何ナルヤ

此國ハ北緯三十六度五十六分ト四十二度十分ノ間及ビ西經六度十四分ト九度三十分ノ間ニ在リ其最モ長キ所三百五十英里其最モ廣キ所幅百四十英里アリ

(2) 其國境ハ何ニ接スルヤ

東北ハ西班牙ニ接シ西南ハ大西洋ニ面ス

(3) 其面積幾何ナルヤ

面積三萬六千五百方英里アリ

(4) 其人口幾何ナルヤ

人口凡ソ四百七十四萬餘人アリ

(5) 此國ノ氣候ハ如何

葡萄牙ノ氣候ハ甚ダ美麗ニシテ西班牙ヨリ稍濕氣アル島地的温帶氣候ナリ

(6) 葡萄牙ノ人種ハ何ゾ

葡萄牙人種ハ西班牙人ト同一ノ種ニ近シ然レモゴシックナウトン血ヨリハ寧ロ多クイベリアンケルチツク血ヲ傳フルモノナリ

(7) 其國語ハ如何ナルモノゾ

葡萄牙語ハ素ト西班牙語ノ一種ナリシガ幾百ノ星霜ヲ經ルニ及ンテ自カラ異別シ雙方相解スル能ハザルニ至レリ故ニ葡萄牙語モ元來拉丁語ニシテ少々ノケルト語多量ノゴシック語及ビムール語ヲ含ムモノナリ

(8) 其政體ハ如何

立憲君主政體ニシテ上下兩院ヨリ成ル議會アリ以テ國王ノ權力ヲ制

限ス而シテ内閣ハ議院制ニシテ議會ニ多數ヲ制スルモノ國王ノ依頼ヲ受ケテ内閣ヲ組織ス

(9) 其宗教ハ何ソ

羅馬加特力教ハ此國ノ國教ナリ然レモ信教ノ自由ハ憲法ノ許ス所トナス而カモ異教信者極メテ少ナシ

(10) 其物産ノ重ナルモノハ何ソ

葡萄橙其他ノ果實多ク此國ニ産ス

(11) 商業ハ如何ナル有様ナルヤ

彼等ノ商業ハ重ニ英國商人ト貿易シ英ハ種々ノ製造品ヲ輸入シ葡萄牙ハ葡萄酒果實橄欖油鹽等ヲ輸出ス

(12) 交通ノ便ハ如何

一條ノ鐵道リスボン府ヨリ北ノ方ヲポルト港ニ通シ他ノ鐵道リスボン府ヨリ東ノ方西班牙鐵道ニ連ナル此二線ノ外葡萄牙ハ僅々三四ノ

短線鐵路ヲ有スルノミ且ツ通常ノ道路亦修マラザルガ故ニ交通ノ便
ヲ欠クコト甚シ

九〇

(13) 全國ノ分割ハ如何

ドロ、トラスチスモンツ、ベラ、イストレマヂウラ、アレソテシヨ、アルガル
ヅ等ノ諸縣ニ分ル

(14) 其重ナル都會ハ何ゾ

人口三萬以上ノ都會只三アルノミリスボン府ハ則チ此國ノ首府ニシ
テ人口二十七萬五千アリチポルトハ人口九萬アリフワンチヤルハ人
口三萬アリ

(15) 此國ノ高山ハ何ソ

葡萄牙ノ山嶽ハ多ク北部ニ在リ最モ高キモノハシーライストレラ山
ニシテ高サ七千五百二十四英尺アリ

(16) 其大川ハ何ソ

葡萄牙唯一ノ大河ハモンデゴ川ト稱ス流程百英里ナリ

(17) 重ナル港ハ何ゾ

良港ハリスボン及ビチポルトノ兩港則チ是ナリ

(18) 其屬島ハ何ゾ

アゾル諸島及マデーラ島是ナリ

(19) 葡萄牙國ノ外領ハ幾許ナリヤ

亞細亞ニ於テハ印度海岸ノ五箇ノ屯所及ビ支那ノマカチ亞弗利加ニ
於テハケープヅハデー諸島ビサゴス諸島ガイニア灣ノ三島下ガイニ
アモザムビク島ソフハラ島太平洋ニハカンピンク島チモール島ノ一
部等是レナリ

(20) 此國ノ礦山ハ如何

葡萄牙モ西班牙ノ如ク天然ニ礦山ニ富ム國ナリ然レモ現ニ採掘セラ
ル、モノハ僅々ニシテ隨テ鐵銅等ヲ聊カ産出スルノミ

(21) 此國ノ岬ハ何ソ

セントヴィンセント岬ナルモノアリ葡萄牙ノ西南隅ニ突出スルモノナリ

第十章

伊太利

(1) 伊太利國ノ經緯度及ビ其廣袤如何

伊太利ハシシリヲ含ミ北緯三十六度四十分ヨリ全四十六度四十分ニ亘リ東經六度四十分ヨリ十八度三十分ニ達ス其長サモントブランクヨリリウカ岬ニ至ルマデ七百五十英里其幅アドリア海頭ヨリサボイ海岸ニ至ルマデ三百七十英里アリ然レモ其平均ノ横幅百四十英里ニ過ギズ

(2) 伊太利ノ國境如何

北ハアルプス山ヲ以テ澳地利瑞士蘭ニ境シ西ハ佛蘭西及ビ地中海ニ界シ南ハ地中海ニ面シ東ハアドリア海ニ臨ム

(3) 伊太利ノ面積幾許ナルヤ

伊太利ハシ、リ及ビサーマニアチ含ンテ總面積十一萬四千四百四十五方英里アリ

(4) 其人口幾何ナルヤ

人口總計殆ンド三千萬アリ

(5) 伊太利ノ氣候如何

伊太利ハ溫帶ニ在リテ其晴空麗日ヲ以テ名アリ然レモ氣候ニ時々ノ變化アルヲ免レズ而シテ北方ハアルプス山ヨリ吹下ス所ノ風冬季甚ダ寒ク雪屢々之ニ伴フ之ニ反シ南部ハ雪ナキノミナラズ夏日炎風日ニ襲來シ青草爲メニ枯死スルニ至ル要スルニ伊太利ノ氣候ハ美ハ則チ美ナリト雖健康ニ害アルモノト云ハザルベカラズ

(6) 伊太利ノ人種ハ如何ナルモノソ

人種ハ極メテ亂雜混淆セルモノナリ是レ蓋シ往古諸種ノ人種此國ニ來リ且ツ之ヲ征服シテ婚姻雜駁ニ至リタル結果ナラズンバアラズ其

血統初メ拉典人種ニ生シケルト人種ニ混シゴツス種ニ交ハリロンバード種ニ雜リサラセン族ニ混シタルモノナリ

(7) 其國語ハ如何ナルモノソ

伊太利語ハ直チニ拉典語ヨリ下リタル所謂羅馬語ナルモノナリ然レモ星霜ヲ經ルヲ數百年自カラ言語ノ變化ナカルベカラザルガ故ニ單純ナル拉典學者ハ未ダ普ク國民ニ通ズルノ書籍ヲ著ハシ難シ況ンヤ國語ニ通ズルヲヤ

(8) 其政體ハ如何ナルモノソ

伊太利ハ立憲君主政體ナリ貴族衆議ノ二院アリテ立法議會ヲ組織シ以テ國王ノ權力ヲ制シ内閣ハ議會ノ多數黨派之ヲ充タス

(9) 羅馬法廳ナルモノハ何ソ

法王ノ政廳ニシテ近古マデハ其權力非常ニ強ク國政ヲ兼理スルノ嫌アリシガ今ヤ法務ヲ統ブルノ聖權アルノミ

(10) **伊太利朝廷ノ羅馬法王ニ與フル所ノ權利ハ如何**

朝廷ハ法王ニ君主ノ威嚴ヲ與ヘ凡テノ教務ヲ理スルノ權力ヲ付スルノ外宮殿離宮等ヲ有シ年々十二萬九千磅ヲ受クルノ權ヲ與フ

(11) **伊太利ノ宗教ハ何ソ**

殆ソド總テノ伊太利人ハ羅馬加特力教ヲ奉ズルモノナリ

(12) **羅馬法王ノ宮殿ハ何クニアルヤ**

法王ノ宮殿ヅハチカン及サンアンヂロ城ハ羅馬府チハール川ノ右岸ニアリ

(13) **羅馬ノ最大ナル寺院ハ何ゾ**

セントペーター寺則チ是ナリ蓋シ此寺ハ管ニ羅馬ノ壯觀ナルノミナラズ管ニ世界ノ最宏ナル寺院ナリ

(14) **伊太利ノ教育ハ如何ナル有様ナルヤ**

此國ニハ大中小學校ノ外諸種ノ學院アリ教育ノ進歩近特殊ニ著シキ

(15) **其重ナル物産ハ何ソ**

モノアリ六歳以上ノ兒童ハ法律ニ依テ就學ノ義務ヲ負フ又別ニ法王ノ大學林アリ神學ヲ講究ス

穀物葡萄酒絹等ニシテ特ニタスカニーノ橄欖油ハ世界中ノ最モ良品ナリロンバデーノ牛酪バルメサンノ乾酪モ亦頗ブル名アリ此國ハ又養蠶事業盛ンニシテ多量ノ生糸ヲ產出ス

(16) **此國工業ノ盛大ナラサル所以ノ重ナル原由ハ何ゾ**

石炭ノ殆ソド全國ヲ通シテ產出セザルニヨリ製造工業ノ擴張ヲナス能ハザルニ職由スルモノナリ

(17) **其商業ハ如何ナル有様ナリヤ**

重ナル輸出物ハ絹生糸葡萄酒橄欖油ニシテ輸入品ハ多ク英國ヨリ製造品ヲ齎ラシ又鐵石炭ノ類諸外國ヨリ輸入ス千八百八十八年ノ調査ニヨレバ輸入惣額十一億七千四百六十萬一千五百八十二リール其輸

(18) 出額八億九千九百九十三萬四千五百三十九リールナリ
伊太利國交通ノ便如何

此國ハ六條ノ鐵道幹線アリ此他ニモ數多ノ短線開通シテ内地旅行ノ
便利多シ蓋シ鐵道交通ノ一事ハ未ダ日耳曼ニ及バズト雖遙カニ西班
牙ノ上ニアリ

(19) 全國ノ分割如何

伊太利ヲ分テ九部トナス曰クナパルス、ポンチヒカル、ダスカニー、コン
チチンタルサーシニア、ロムバデー、ヴィチチア、パーマ、附モンデナ、サーシ
ニア島シ、リ島以上是ナリ

(20) 其重ナル都會ハ何ソ

今人口十萬以上ノ都會ヲ列舉スレバ羅馬、ナプルス、ミラン、パラモ、チウ
リン、フロレンス、ジイノア、ヴィニス、メシナ、レゴルン、ボログナ等はナリ

(21) 其高山ハ何ゾヤ

アルプス山ハ山脈最モ長ク且ツ最モ高シ其最高峯ブランク山ハ今ハ
佛領ニ入り殘ル高峯ハロサ山ニシテ高サ一萬五千二百英尺アリ其他
ノ峯モ亦皆一萬二千英尺以上ナリ次ハアペニン山ニシテ最高峯ハコ
ルノ山ト稱シ高サ九千五百英尺アリ

(22) 伊太利ノ火山ハ何ソ

シ、リノイトナ山高サ一萬零八百七十四英尺ナプルノヴィスヴァス山高
サ四千英尺及ビストロムボリ山等皆火山ナリ

(23) 其大河ハ何ソ

ポ河ハ此國ノ一等川ニシテ亦歐洲ノ最美ナル名川ナリ

(24) 伊太利ノ湖水ハ何ソ

コモ湖マツギラル湖ガルド湖ルガノ湖等ニシテ皆アルプス山麓ニアル
モノナリ蓋シ此等諸湖ノ高名ナル所以ハ其景色ノ歐洲湖水中最美ナ
ルガ故ナリ

(25) 伊太利ノ灣ハ何ソ

ヴィニス灣、ジノア灣、タレント灣、ナブルス灣等是ナリ而シテナブルス灣ハ風景ノ美ヲ以テ歐洲ニ鳴ナルモノナリ

(26) 其屬島ハ何ソ

シ、リ島、サ、イ、ジ、ニア島等ハ伊太利王國ニ屬スルモノニシテコルシカ島モ亦地理上ニハ伊太利ニ屬スベキナレトモ今ヤ政治上佛國ノ所領タリ

(27) 伊太利ノ屬領ハ何クニアルヤ

伊太利ノ殖民地ハ印度ノゴア、亞弗利加ノアンゴラ、モザムビク、ケープ、ヅ、ハ、テ諸島是ナリ

(28) 其海峽ハ何ソ

シ、リ島トナブルス本土トノ間ニアルメシナ海峽及ヒサ、イ、ジ、ニア島トコルシカ島トノ間ニアルボニ、フ、ワ、シ、ナ海峽是ナリ

第十一章

希臘

(1) 希臘ノ經緯度及ビ其廣袤幾何ナルヤ

希臘ハ北緯三十六度二十三分ト同三十九度五十三分及ヒ東經二十一度ト全二十六度ノ間ニ横ハリ其長殆ソド二百七十英里其幅百五十五英里アリ

(2) 其國境如何

北ハ土耳其ニ境シ西南ハ地中海ニ圍マレ東ハ多島海ニ面スル國ナリ

(3) 其面積幾何ナルヤ

希臘ハ面積二萬五千四百四十一方英里ノ小國ナリ

(4) 其人口幾何ナルヤ

人口凡二百餘萬アリ

(5) 希臘ノ氣候如何

希臘ノ氣候ハ歐洲ノ最美ナル一ナリ然レモ夏ハ暑氣酷シク殆ンド燃
ユルノ有様ナリ

1011

(6) 其人種ハ何ソ

今日ノ希臘人ハ一部分ハアルバニア種ニシテ他ハ皆希臘種族ナリア
ルバニア種族トハ右ノ羅馬人種ガスクラポニツシ人種ト混シテ後生ニ
傳ハリタルモノナ云ヒ希臘人種トハ主トシテスクラポニツシノ血脈ヲ
引クモノナリ

(7) 其國語ハ如何ナルモノゾ

希臘ノ人種ハ混淆シタリト雖古昔ノ希臘語ハ實ニ僅少ノ變化ヲ以テ
今日ニ傳ハレリ

(8) 希臘ノ政體ハ如何

此國ノ政體ハ世襲君主政體ニシテ一院議會其權勢ヲ制ス

(9) 其宗教ハ何ソ

國民ノ多數ガ信奉スル宗教ハ基督教ニシテ所謂希臘派ニ屬スルモノ
ナリ

(10) 教育ノ有様如何

希臘ハ學齡兒童ニ就學ノ義務ヲ負ハセ法律ヲ以テ之ヲ定ムレモ實際
之ヲ強行スルコト能ハズ教育全體ニ振ハザルノ有様ナリ

(11) 其物産ハ何ソ

米麥棉花煙草諸種ノ菓實等重ナル産物ナリ殊ニ葡萄ハ能ク生産スル
ナリ

(12) 其交通ノ便如何

此國ノ道路ハ能ク車ヲ通シ得ベキ少ナク且ツ鐵道ハ極メテ憐ムベキ
短少ノ間ヲ開通スルノミ

(13) 希臘國ノ區劃如何

(14) 希臘ノ重ナル都會ハ何ソ
モレア州大陸希臘イウピア及ビアイチニアン島等ノ數區ニ分ル

首府ハアゼンス府ニシテ人口四萬一千アリ次ハパトラス府トテ一萬八千アリモレアノ大都ナリ次ハコルフ市ニシテ人口二萬五千アリコルフ島ノ重ナル都會ナリ次ハザント市ニテ人口二萬五千アリザント島ノ首都ナリ次ハシラ市ニテ人口一萬八千アリシラ島ノ首都ナリ此外希臘ニ人口一萬以上ヲ有スル都會アルコトナシ

(15) 希臘ノ高山ハ何ソ

パナサス山ハ此國ノ高嶽ニシテ高サ八千英尺ニ上リクイジイタス山モ亦殆ンド同一ノ高サアリ

(16) 其有名ナル海峽ハ何ソ

最モ高名ナルモノハレバント海峽ナリソハレバント灣ト地中海トヲ結ブモノナ云フ

(17) 其屬島ハ何ソヤ

東方ニ於テハイウピア島及ビ多島海ノ數島西方ニ於テハアイチニア諸島等トス

(18) 其重ナル灣ハ何ソ

パトラス灣レバント灣イーギナ灣ノープリア灣コロキミア灣コロソ灣ボロ灣等則チ是ナリ

(19) 希臘ノ地峽ハ何ソ

コリンズ地峽則チ是ナリ

第十二章

106

歐羅巴土耳其

(1) 歐羅巴土耳其ノ國境如何

南ハ希臘ニ東ハ多島海ダーダネルスアルモラ海ボスフタルス及ビ黑海ニ北ハ露西亞及埃地利ニ西ハアドリアチック海ニ境スル國ナリ

(2) 其面積幾何ナルヤ

直轄及ビ屬領ヲ合シテ面積十三萬方英里アリ

(3) 其人口幾許ナルヤ

人口一千六百六十三萬餘アリ

(4) 其氣候ハ如何

バルカン以南ハ溫帶ニシテ歐洲中最暖ノ一ナリ其以北ハ所謂大陸ノ氣候ニシテ夏冬甚シキ氣候ノ相違ナキモノナリ

(5) 其人種如何

土耳其人ハ素ト蒙古種ナリシモ後世高加索人種其他ト雜婚シ茲ニ大ニ八種ノ混亂ヲ生ズルニ至レリ故ニ土耳其元來ノ種族ト共ニ羅馬種アリスクラボニア種アリアルノート種アリ希臘種アリアーメニア種アリ容易ニ分ツベカラズ

(6) 其國語ハ如何ナルモノソ

歐羅巴土耳其ノ住民ハ其言語決シテ一致セス人種ニ由テ各其言語ヲ異ニスルノ有様ナリ例ヘバ土耳其人種ハ阿刺比亞語ヨリ訛傳シタルモノヲ使用シ希臘人種ハ往古ノ希臘語ヨリ出デタル言語ヲ慣用シ羅馬種族ハ拉典ヨリ傳ハリタルモノヲ用ヒスクラボニア種ハ種々ノスクラボニア語ヲ用ユルガ如シ

(7) 土耳其現時ノ政體如何

土耳其ハ專制君主政體國ナリ然レモ皇帝ハ回々教ノ教書ニヨリテ幾

何ノ權威ヲ制セラル、モノトナス、嘗テ此國モ亦立憲代議政體トナスノ誓敕ヲ發シタルコトアリタレヒ今ハ之ヲ實行スルノ意ナキガ如シ

(8) 其宗教ハ如何

此民ノ宗教ハ雜駁ニシテ其大半ハ希臘教ヲ奉シ四分ノ一ハ回々教ニ歸シ小數ハ加特力教ニ依ルモノナリ

(9) 其重ナル物産ハ何ソ

米麥棉花葡萄其他菓實ノ類ヲ産ス

(10) 其交通ノ便如何

ダニウブ川ノ水路及鐵道ニ依テ内地交通ノ便漸ク便捷ナラントス鐵道ニ三線アリ一ハコンスタンチノーブルヨリバルカンニ至ルモノ二ハサロニカヨリ西北バルカンニ向フモノ三ハウチラチイア平原ヲ通過シテ澳地利線ニ連結セントスルモノ是ナリ

(11) 歐羅巴土耳其ノ國別如何

此國ヲ大別シテ三部トナスヲ得ベシ一ハメトロポリタレトメルメリア、マセドニア、テサリ、等ノ諸郡此中ニアリ今猶土耳其皇帝ノ管轄ニ屬ス二ハ一千八百七十八年ニ至ルマデ皇帝ニ屬シタル郡ニシテアルバニアボスニアバルガリア等是ナリトス三ハダニウブ獨立州ニシテモルダヴィアウチラチアサヴィア等トス此他ハゼゴヴィナ及ビモンテニグロ等ノ小國アリ

(12) 其重ナル都會ハ何ソ

コンスタンチノプル府ハ皇城ノ在ル所則チ此國ノ首府ニシテ人口百萬餘アル大都ナリ次ハアドリアノプル府ニシテ人口十四萬人アリ又其次ハバチアレスト府ト稱シ人口十二萬アリ

(13) 其高山ハ何ソ

バルカン山ピンダス山チリンパス山カーパシアン山等皆此國ノ大山ナリ

(14) 其大河ハ何ソ

110

ダニウブ河ハ此國ノ大河ニシテ全國ヲ貫流シ終ニ有名ナル鐵門ト稱スルカーパシアン山ノ峽澗ニ入ル此他露西亞ノ境ヲナスプルス川澳地利ノ境ヲナスセーヴ川等アリ自カラ大河タルヲ失ハザレト亦皆ダニウブ河ニ朝スルモノナリ

(15) 其灣ハ何ソ

サロニカ灣マルモラ灣等はナリ

(16) 其海峽ハ何ソ

ダーダチルス海峽ボスフナルス海峽等はナリ

(17) 其屬島ハ何ソ

歐羅巴土耳其ノ屬島ハカンヂア島及ビ多島海中ノ小島是ノミ

(18) コンスタンチノブル府ノ好評アル所以ハ何ゾヤ

コンスタンチノブル府ハ風景ノ美麗ト世界中商業ノ點ヨリ政治上ノ

權勢ヲ振フニ適切ナル點ヨリ多ク得難キ好位置ナルヲ以テナリ

第十三章

一一三

奧地利

(1) 其經緯度及ビ廣袤幾何ナルヤ

奧地利帝國ハ北緯四十二度十分ヨリ五十一度及ビ東經九度三十五分ヨリ二十六度三十分ノ間ニ廣ガル國ニシテ其長サ東西八百六十英里幅サ南北四百八十英里アリ

(2) 奧地利ノ國境如何

北ハ日耳曼及ビ露西亞ニ境シ東ハ露西亞及ビ土耳其ニ接シ南ハ土耳其アドリアチツク海及ビ伊太利ニ界シ西ハ格士蘭及ビ日耳曼ニ隣ス

(3) 其面積幾何ナルヤ

面積總計二十四萬零九百四十三方英里ヲ保有ス

(4) 其人口幾許ナルヤ

人口三千七百七十八萬六千アリ(千八百八十五年ノ調査ニヨル)

(5) 奧地利ハ如何ナル氣候ナリヤ

奧地利ノ氣候ハ大別シテ三區トナス則チ北方ノ氣候海岸ノ氣候中土ノ氣候是ナリ北方ハ温帶ナレト稍寒冷ニ海岸ハ伊太利ノ如ク和煦温暖ニ中土ハ歐羅巴大陸ノ氣候ニシテ米麥葡萄ヲ産スルニ足レリ而シテ此國ノ氣候ハ概シテ夏冬寒暑ノ變甚シク例ヘバブダペス邊ハ夏時ダニウブ川ニ船橋ヲ架スレト冬季ハ之ヲ撤シテ堅永ノ上ヲ渡ルヲ得ルガ如シ

(6) 此國ニ住スル人種ハ何ソ

奧地利ハ八種ノ混雜甚シク露西亞ヲ除キ歐洲中殆ンド其比ヲ見ズ而シテ之ヲ大別シテスラヴァチニク人種ヲウトニク人種ノ二トナセト實際ハ甚シキ混亂アリ

(7) 其國語如何

一一三

國語ノ差異モ亦人種ト同シク大ナル相違アリ日耳曼人種ハ日耳曼語ヲ用ヒスラヴラニア人種ハスラヴラニア語ヲ話シ蒙古種族ハヒニス類似ノ語ヲ用ヒ又羅馬語ヲ用ユルアリボリス語ヲ用ユルアリ

(8) 奧地利ノ政體ハ如何

奧地利及ビハンガリハ同一皇帝ノ下ニアレテ各自立法部ト政府トヲ異ニセリ内閣ハ共ニ議院制ニシテ議會上下兩院ヨリ來ルモノナリ

(9) 其宗教ハ如何

奧地利人ノ凡ソ二千萬ハ羅馬加特力教ヲ奉シ七百萬人ハ希臘教信者ニシテ三百萬人ハ基督新教徒ナリ

(10) 其教育ノ有様如何

學制ハ日耳曼ト同シク學齡兒童ニ就學ノ義務ヲ負ハシム此國ハ概シテ教育盛大ニシテ且ツ進歩シ十一箇ノ國立大學アリテ國中適當ノ地位ニ配置セリ此他奧地利及ハンガリノ兩國ニ一千八百六十五ノ專門

學校アリ

(11) 其重ナル物産ハ何ソ

奧地利ハ農業國ニシテ國民ノ四分ノ三ハ農事ニ從フ故ニ農產物特ニ多ク米麥其他ノ穀類ヨリ葡萄煙草麻羊以下ノ家畜等種々ナリ製造物ニハ綿木綿毛織絹布硝子等アリ又礦物ニハ石炭鐵銅鉛錫金銀水銀鹽等ヲ多ク産ス

(12) 其商業ハ如何ノ景況ナリヤ

此國ノ重ナル輸出物ハ穀物粉葡萄酒麻羊毛木材硝子鹽等ニシテ輸入物ノ重ナルモノハ製造各品咖啡砂糖茶香料等ナリ概シテ内地商業繁盛ニ外國貿易亦漸ク盛ナラントス

(13) 此國ノ交通ノ便ハ如何

ダニウブ川ハ此國內地ノ交通ヲ助クルニ最モ大ニ鐵道モ亦國ノ西部ニ四通シ維納ヲ集點トシテ凡ソ六幹線ヲ出シ諸地方ニ向フ然レテ

ハンガリニハ鐵道極メテ少ナシ

(14) 埃地利ノ國別如何

全國ヲ通シテ七區ニ分ツテ得ベシ一ハグランドダスキニハモラヴィア
附埃地利シレシア三ハボヘミア四ハサルツバルグステリアカリニンシ
ア、カーニナラ、テールロル五ハダルマチア附トリースト海岸六ハゴリシ
ア附埃地利ポーランド七ハハンガリ附トランシルヴァニア其他

(15) 其重ナル都會ハ何ソ

維納府ハダニウ河上ニアリ帝國ノ首府ニシテ兼テ又製造ノ都會ナリ
人口百萬餘ヲ保ツ次ハブダペス府ニシテ人口二十七萬五千アリプラ
グ市ハ人口十九萬トリースト市ハ人口十萬五千アリ共ニ此國ノ大都
會ナリ

(16) 此國ノ高山ハ何ソ

アルプス山カーパシアン山ボヘミアン山等皆此國第一位ノ高山タリ

(17) 其大河ハ何ソ

曰クダニウブ河曰クイルプ川曰クアザギ川是ナリ

(18) 其湖ハ何ソ

カーニナラニ於ケルザルクニズ湖ハンガリニ於ケルニウシイドラ湖
及ビハラトン湖等トス

(19) 埃地利ノ鑛山ハ如何

埃地利ハ歐洲中最モ鑛山ニ富メル國ノ一ナリ其シチリアノ鐵坑トリ
ースト半島ノ水銀鑛シラスコーノ鹽坑カパシアン山ノ金銀銅等ノ鑛
山カリシアノ鉛錫鑛ボヘミアノ錫鑛等枚舉ニ追アラズ又石炭鑛ハ此
國ノ諸方ニアリテ頗ブル豐饒ナリ

第十四章

瑞士蘭

一一八

(1) 瑞士蘭ノ經緯度及ビ其度表幾何ナリヤ

北緯四十五度五十分ト同四十七度五十分及ビ東經六度ト同十度三十分ノ間ニ横ハリ其長サシユラ山ヨリテローロルニ至ルマデ二百英里アリ幅サコモヨリラインニ至ルマデ百三十英里アリ

(2) 其國境如何

北ハ日耳曼ニ西ハ佛蘭西ニ南ハ佛蘭西及ビ伊太利ニ東ハ伊太利及ビ境地利ニ境域ヲ接シ其間ニライン河アルプス山アリテ此等ノ境界ヲシテ截然タラシム

(3) 其面積幾何ナルヤ

面積總計一萬五千八百九十二方英里アリ

(4) 其人口幾許ナルヤ

人口殆ンド三百萬人アリ

(5) 瑞士蘭ノ氣候ハ如何ソヤ

此國ハアルプス山ノ餘勢ヲ受ケ所謂瑞士蘭ノ平原ナルモノモ千五百英尺乃至二千英尺ノ高地ナルガ故ニ雨雪屢々來リ一般ニ善良ナラザル氣候ナリ唯ハスルニ向テ北部ニアル低地ハ聊カ葡萄ヲ産シ得ルノ温暖ナル氣候アルヲ見ルノミ

(6) 其人種ハ如何

人民ノ四分ノ三ハ日耳曼種ノチウトン人種ニノ自餘ハ佛蘭西種チウトン人種ナリ而シテ佛蘭西種族ハ重モニザイチヅハニウチヤトル及ビ西南部ニ住ス但シチシノ人ハ伊太利種ナリ

(7) 其國語ハ如何

日耳曼種ノ瑞西人ハ日耳曼語ヲ用ヒ佛蘭西派ハ佛語ヲ慣用ス

(8) 其政體ハ如何ナルモノソ

瑞士國ノ政體ハ世界ノ他ノ國ノ政體ト一種特異ノ組織ヲナス共和政體ナリ主權ハ國民議會ヨアリテ國民議會ハ盟政委員ヲ撰ブ其數七人ナリ是レ則チ行政官ニシテ又此等ノ人々ハ正副大統領ヲ撰舉シテ最上ノ權ヲ委ス其任期一ケ年トス

(9) 其宗教ハ如何

國民ノ一百万人ハ羅馬加特力教徒ニシテ一百万人ハ基督新教徒ナリ又多數ノ佛蘭西加特力教徒及ビ其新教徒アリ日耳曼加特力教徒及其教徒アリ

(10) 其教育ハ如何ノ有様ナルヤ

瑞士國ハ教育汎ク行ハレ公私ノ學校其數亦尠カラズ最近ノ調査ニヨレバ初等學校ノ數四千三百四個所女子職業學校千六百ヶ所中學校四百三十二ヶ所専門學校十四ヶ所國立大學四校アリ此他各種ノ學校若

千ニ加ヘテ私立學校三百二十ヶ所アリト云フ

(11) 此國ノ重ナル物産ハ何ソ

家畜乾酪等ノ農産物及ビ毛織木綿絹等ノ諸織物類ヨリ時計寶玉鑲嵌縫箔品等ヲ多ク産ス

(12) 此國ハ天然の物産ノ乏シキニモ拘ハラズ工業ノ盛大ナル所以ハ職トシテ何等ノ原因ニヨルカ

教育ノ制其宜シキヲ得職業學校盛ンニ行ハル、ガ故ナリトス

(13) 其商業ハ如何ノ有様ナリヤ

重ナル輸出物ハ乾酪家畜牛酪絹紐時計寶玉等ニシテ輸入物ハ穀物生糸金屬等ナルガ今最近ノ調査ニヨリ輸出入ノ惣金額ヲ舉ゲンニ輸入惣額八億二千七百零七萬八千五百九十五フラン輸出惣額六億七千三百零六萬零六百四十八フランナリトス

(14) 其交通ノ便如何

瑞士國ハ山國ニモ拘テス鐵道ノ布設完全ナルモノト云フベシ其中心ハチルトン府ニシテ七條ノ幹線四方ニ馳セ國中殆ンド蜘蛛ノ巢ノ如ク然リ運輸交通其便チ極ムト云フベキナリ

(15) 瑞士國ハ幾何ノ郡縣ニ分ル、ヤ

此國ヲ分チ二十二縣トナス各縣代議士ヲ出シ其人口ニヨリテ員數ヲ定ム

(16) 重ナル都會ハ何ソ

瑞士國ニ五大市アリ則チザイチヅハ市人口四萬二千アリハスル市人口三萬八千アリバーン市人口三萬アリローサン市人口二萬アリズリツチ市人口二萬アリ而シテバーン市ハ其首府ナリ

(17) 其高山ハ何ソ

アルプス山バーチスアルプス山及ビヂウラ山等ハ此國ノ最高山ナリトス

(18) 其大河ハ何ソ

此國ノ大河ト稱スベキモノハライン河アール河ローン河イン川等則チ是ナリ

(19) 此國ノ有名ナル湖水ハ何ソ

ヂイチヅハ湖コンスタン湖ニウチヤテル湖ツリツチ湖リウサーン湖マギナル湖ルガノ湖等はナリ

(20) 國民ノ氣象及ビ其長技如何

此國ノ人民ハ山國住居ノ必要ヨリ歷史上ノ出來事ノ記憶ヨリ淡純節儉正實勇猛愛國信義ノ氣質ヲ有シ又其長技トシテハ美術精細ナル工事等ニ秀逸ナル天資ヲ發揮セリ

第十五章

二四

日耳曼

(1) 日耳曼ノ經緯度及ビ廣袤幾何ナルヤ

日耳曼帝國ハ北緯四十七度十八分ト同五十五度五十二分及ビ東經五度五十分ト同二十二度五十分ノ間ニ在ル國ニシテ其長サ東西殆ンド六百七十英里其幅サ南北殆ンド六百五十英里アリ

(2) 其國境如何

東ハ澳地利及ビ露西亞ニ境シ西ハ和蘭白耳義及ビ佛蘭西ニ接シ北ハ日耳曼海丁抹及ビバルチック海ニ面シ南ハ瑞士蘭及ビ澳地利ニ鄰スル國ナリ

(3) 其面積幾何ナルヤ

面積二十一萬二千方英里ヲ保有ス

(4) 其人口幾何ナルヤ

日耳曼帝國ハ四千五百二十三萬四千ノ人口ヲ有ス

(5) 其氣候如何

日耳曼ノ氣候ハ殆ンド英吉利ト同シク唯冬ハ之レホド寒カラズ夏ハ之レホド暑カラズ然レモ南部ハ一般ニ高地ナルガ故ニ北方ニ比スレバ稍寒冷ナリ然リバヴァリア邊ハ實ニ寒冷ナリ

(6) 日耳曼ノ人種ハ如何ナルモノナリヤ

日耳曼帝國ニ住スル人民ノ大半ハ日耳曼種族ニシテ他ハ概テスクリャグチコアン種ナリトス而シテ所謂日耳曼種ナルモノハ實ニ彼ノチウトン人種ト稱スルモノ、好箇ノ標本ナリ

(7) 其國語ハ如何ナルモノソ

日耳曼人ノ殆ンド全部ハ日耳曼語ヲ用ヒ唯三百萬人内外ノスクリャグチコアン種族ガ依然トシテ其土音ヲ發スルノミ

(8) 日耳曼國ノ政體ハ如何ナルモノソ

一三六

立憲君主政體ニシテ人民ヨリ撰ハレタル代議士ノ組織スル民撰議會ト各州政府ヨリ推撰セラレタル元老ノ集議スル委員會トヨリ成ル所ノ帝國々會ヲ以テ立法府トナス而シテ外交政畧及ビ宣戰講和ノ權ハ獨リ皇帝ニ在リ又内閣員ノ撰任ハ皇帝ノ鑑證ニヨリ敢テ議院ノ向背ニ關セザルナリ

(9) 日耳曼聯邦ヲ組成スル各州自身ノ制度ハ如何

各州皆立法府アリ中ニ就キ六州ハ上下兩院ヲ以テ議會ヲ組織シ他ノ州ハ悉ク一院議會ナリ

(10) 今日ノ日耳曼聯邦ナルモノ、勃興シタル事情如何

現在ノ日耳曼帝國ナルモノ、組成セラレ、前各州ハ既ニ商業ノ利害ニ於テ一致シ陰然一商業國トナレリ而シテ商事ノ聯合ヨリ政治ノ聯合ニ至ルハ唯是レ一步ノミ故ニ那破翁三世ノ戰ヲ普耳西ニ宣スルヤ

此等ノ諸州ハ爭フテ佛蘭西ノ襲撃ヲ反衝スルニ一致シ遂ニ佛帝ヲ擒ニシ凱歌ヲ唱フルト同時ニ所謂日耳曼聯邦ヲ組織セリ實ニ千八百七十年ナリ

(11) 其宗教ハ如何

北日耳曼ニ於テハ基督新教徒多ク南日耳曼ニハ羅馬加特力教徒多ク而シテ新教信者ハ加特力信者ノ二倍アリ新教ハ又小分シテ二派トナル最モ多キハルーザー派ニシテカルヴイニストナルモノハ極メテ甚ナシ

(12) 日耳曼國教育ノ有様如何

教育ハ全國一般ニ普及シ小中學校ノ數實ニ數フルニ遠アラズ兒童ノ年齢六歳ヨリ十四歳マテヲ就學ノ義務アリトナシ文武ノ道ヲ習ハシム又大學ハ二十一校アリテ學術淋々殆ンド世界無雙トス特ニ高評ナルハ理學語學美學等ニシテ日耳曼ガ學術國ノ名譽ヲ肆ニスル所以ナリ

(13) 日耳曼ニ特有ナル天資如何

日耳曼人ハ天資身體ノ上ニ智識ノ上ニ道德ノ上ニ強健ノ人種ナリ
其重ナル物産ハ何ソ

農産物ニハ米麥甘藷馬鈴薯煙草麻忽布砂糖麥酒等ニシテ鑛産物ニハ
鐵石炭鉛等ナリ又製造物ニハ金物類木綿毛織絹布鳶絨等アリ此國ノ
重ナル産物ナリ

(15) 其商業ノ景況如何

此國ハ内地商業外國貿易共ニ盛大ニシテ重ナル輸入物ハ棉花生糸等
トシ輸出物ノ重ナルモノハ穀物羊毛リンチル金物類木材瀝青煙草礦
水等トス

(16) 此國ノ交通ノ便如何

全國苟クモ重要ノ地ハ鐵道ノ設ケナキハナク交通極メテ便利ナリ加

之善良ナル道路航行ヲ得ベキ川流運河アリテ運輸交通賴リテ以テ廣
大ナル敏速ヲ享ク

(17) 此國ノ國別如何

日耳曼國ハ大別シテ北日耳曼中央日耳曼南日耳曼ノ三部ニ分ル

(18) 北日耳曼ハ幾何ノ郡縣ニ分ル、ヤ

普耳西、メックレン、バルグ、ナルデン、バルグ、ブランズウィク、ハムバルグ、ルベ
ック、ブレメン等ノ諸國ニ分ル

(19) 中央日耳曼ハ幾何ニ分ル、ヤ

サキソニー、ヘッセル其他十二小國ニ分ル

(20) 南日耳曼ハ幾何國ニ分ル、ヤ

アルサスローレン、バヴハリア、ワルテムベルグ、パデン等ノ諸國ニ分ル

(21) 此等諸國ノ中最大ナル國ハ何ソ

普耳西國ハ最モ大ニシテ日耳曼聯邦ノ主國ト云フモ亦可ナリ則チ普

耳西ハ地積ヨリスルモ人口ヨリスルモ日耳曼帝國ノ半以上チ有シ且
ツ其皇帝ノ位ハ普耳西王家ノ踐ム所タリ

(22) 千八百七十一年佛蘭西ヨリ奪掠シタル州ハ何ソヤ

アルサスローン州則チ是ナリ

(23) 日耳曼帝國ノ重ナル都會ハ何ソ

伯林府ハ普耳西ニアリテ日耳曼帝國ノ首府アリ人口百五十萬チ有シ
ハンバルグ府ハイルプ河口ニアリ人口三十四萬五千チ有シマニヒ府
ハ人口十九萬五千プレスル府ハ人口二十四萬ドレスデン府ハ二十萬
コログン府ハ十三萬五千ノ人口チ有シ皆此國ノ大都要市ナリ

(24) 其山嶽ハ何ソ

バヅハリアレアルプス山ブラツクフォレスト、ボヘミアン山ザリング
アンフチレスト、イーフェル山ハルツ山等ハ此國ノ重ナル山嶽ナリ

(25) 其大河ハ何ソ

ライン河メイン河モッセル川ダニウブ川チツガル川ウイセル川イルプ川チ
ツアル川ヴァイスタウラ川等はナリ

(26) 其重ナル港ハ何ソ

ハンバルグ港ハ北中央歐羅巴ノ重ナル港ニシテコニクスベルグ港及
ビダンチヤグ港ハバルチヤグ海ノ重ナル港ナリ

(27) 其重ナル灣ハ何ソ

ダンチヤグ灣フリスタイ灣クリスタイ灣グロッセ灣ルッゲン灣等はナリ

(28) 日耳曼ノ屬島ハ何ソ

ルッゲン島ウセドム島ウタルリン島フィメルン島アルセン島北フリシアン
諸島等はナリ

(29) 日耳曼ノ屬領ハ何ソ

千八百八十四年日耳曼ハ歐洲ノ境域ノ外ニ其帝國チ擴ゲンコトチ欲
シ其保護ノ下ニカメルン河畔ノ諸洲西亞弗利加ノ諸國及ナマクワラ

ノド海岸ノ諸土ヲ置クコトヲ始メ其後又ザンシバル地方東亞弗利加
及ビ太平洋諸島ヲ零取シテ冠スルニ日耳曼領ノ數字ヲ以テセリ

(30) 日耳曼ノ鑛山ハ如何

此國ハ鐵ニ富ミ又數多ノ石炭坑アリ鉛ハ多ク外國ニ輸出シ金銀鑛モ
亦甚カラズ

第十六章

白耳義

(1) 白耳義ノ經緯度及ビ其廣袤幾何ナルヤ

北緯四十九度三十分ヨリ同五十一度三十分ト及ビ東經二度三十分ヨ
リ同六度五分ノ間ニ在リ其長サ東西殆ンド百四十英里幅サ南北殆ン
ド百英里アリ

(2) 其國境ハ何國ニ接スルヤ

北ハ和蘭ニ西ハ日耳曼海ニ南ハ佛蘭西ニ東ハルークセンボルグ普耳
西及ビ和蘭ニ境ス

(3) 其面積幾何ナルヤ

白耳義ハ面積一萬一千三百五十方英里ノ小國ナリ

(4) 其人口幾何ナルヤ

人口五百五十二萬餘アリ

(5) 其氣候如何

白耳義ノ氣候ハ宛モ英吉利南部ト均シ唯冬ハ稍寒シ夏ハ稍暑キノ差アルノミ

(6) 其人種ハ如何ナルモノソ

國民ノ殆ンド三分ノ二ハフレミング人種ナルモノナリ蓋シ此人種ハ幾分ノチウトン種ト混シタルケルト人種ノ一種ナル古ノ白耳義人種ナリト云フ又他ノ三分ノ一ハウワルン人種ナルモノニシテ東北佛蘭西ノ佛人ニ似タルモノナリ

(7) 其國語ハ如何ナルモノソ

フレミング種族ハ日耳曼語ニモアラズ和蘭語ニモアラサル一種ノチウトン語ヲ用ヒウワルン種族ハ佛蘭西ノ古語ヲ用ユ而シテ公用語及書籍新聞紙等亦皆佛語ヲ使用スルモノナリ

(8) 白耳義ノ政治ハ如何ナルモノソ

立憲君主政體ニシテ兩院ヨリ成ル議會之ヲ制限シ且ツ總テノ政度量ニ自由平等ニ傾クモノナリ下院議員ハ勿論人民ノ撰舉スル所ナレヒ上院議員亦市民ノ撰舉ニ掛ル

(9) 國民ノ信教ハ何ソ

國民ノ殆ンド全體ハ羅馬加特力教ヲ信奉シ新教徒ハ實ニ僅少ナリ而シテ二者共ニ政府ノ俸給ヲ受ク

(10) 此國ノ教育ハ如何ノ有様ナルヤ

教育一般ニ普及シ公私ノ小中學校其數尠カラズ官立大學校四校私立分科大學八十校アリ其他公私ノ女學校及ビ實業學校ハ到ル處之ナキハアラズ而シテ此國ノ一奇ナルハ初等并ニ中等教育ノ任ヲハ重ニ僧侶ニ委スルコト之レナリ

(11) 其重ナル物産ハ何ソ

中國ハ農業盛ンニシテ農夫皆勤勉ナルガ故ニ農産物ヲ多ク産シ米麥砂糖馬鈴薯麻等ハ其重ナルモノナリ製造品ニハリンテル、レース、絨諸種ノ織物又物鑄造物等アリ又鑛産物ニハ鐵鉛石炭等ノ産出豐饒ナリ

(12) 此國ノ商業ハ如何ノ景況ナルヤ

輸出ノ重ナルモノハ穀物麻等ノ農産物毛織木綿レース美麗ナルリンテル及ビ白麻織鐵製品等ノ製造物ニシテ輸入物ハ諸種ノ植民地産物及ビ羊毛等ナリ蓋シ此國ノ商業ハ内地商業ヨリハ寧ロ外國貿易盛ニ國産商業ヨリハ寧ロ仲買取引ノ隆盛ナルモノ、如シ

(13) 其交通ノ便如何

白耳義ハ鐵路殆ンド網ノ如ク國中到ル此便ヲ失フコトナシ其重ナル線路六條英京倫敦ニ向フモノアリ佛京巴里ニ向フモノアリブルッセルス府ヲ中點トシテ内國ヲ縱横ス

(14) 其國別如何

大別シテフランドスルキゼムボルクノ二道トナス

(15) 其重ナル都會ハ何ソ

首府ハブルッセルス府ヨシテ人口三十八萬五千アリ次ハアレトワープ市ト稱シ人口十四萬五千アリ次ハゲント府人口十三萬アリ次ハリイシ市人口十一萬五千アリ

(16) 白耳義ニ如何ナル山アリヤ

此國ハ一ノ山ナク古ヨリ低國トシテ名アリ國中一望ノ平原ナラザルハナシ

(17) 此國ノ川ハ何ソ

ミウス川シイルド川等はノミ

(18) 白耳義ノ鑛山ハ如何

白耳義ハ其マニウルヨリリイシ邊ニ於テ容量洪大ナル石炭山鐵山等

第十七章

和蘭

(1) 其位置及ビ廣袤如何

和蘭ハ一名チザラント王國ト稱シ北緯五十度四十六分ト同六十三度三十四度及ビ東經三度二十二分ト同七度十四分ノ間ニ横ハリ其長サ南北百五十里幅サ東西百十里アリ

(2) 其國境ハ何レニ接スルヤ

東北ハ日耳曼海ニ南ハ白耳義ニ西ハ露西亞ニ境スル國ナリ

(3) 其面積幾何ナルヤ

面積一萬二千六百四十八方英里アリ

(4) 其人口幾何ナルヤ

人口總計四百零一萬二千六百九十三人アリ

(5) 其氣候如何

氣候夏ハ温暖ナレトモ冬季三ヶ月間ハ河海凍リ人民ハ凍氷ノ上ヲ步行ス

(6) 其人種如何

和蘭人ハ日耳曼種族ニシテチウトン人種ニ隸スルモノナリ而シテ寧ロ下日耳曼派ニ屬スルモノトス

(7) 其國語如何

和蘭語ハ下日耳曼ノ言語ニシテ諸ノ點ニ於テ英吉利語ニ似タルモノナリ

(8) 其政體如何ナルモノソ

和蘭ハ立憲君主政體ニシテ上下兩院ノ議會アリテ立法ノ府ヲ成ス上下兩院ノ議員ハ共ニ公撰ニカ、リ而シテ下院議員ハ人民一般ヨリ上院議員ハ多額納稅者ヨリ撰舉スルモノトス内閣ハ一ニ議院制ニ依ル

(9) 宗教ハ如何ナルモノヲ信奉スルヤ

國民ノ五分ノ三ハプレスビテリアン派ノ基督新教ヲ奉シ五分ノ二ハ羅馬加特力教ヲ信ズルモノナリ

(10) 其教育ノ有様如何

初等教育ハ著シク普及シ高等教育亦大ニ發達セリ大學四校アリ中學七十三校アリ小學校ニ至テハ公私合シテ其數四千百四十四ヶ所ト云フ

(11) 其重ナル物産ハ何ソ

其重ナル物産ヲ舉クレバ家畜牛酪乾酪麻苧亞麻仁杜松子酒等トス

(12) 其商業ノ有様如何

重ナル輸出物ハ家畜麻ノ類ニシテ輸入物ハ羊毛穀物木材石炭諸種ノ金屬等ナリ而シテ此國ハ素ト商業國ナルガ故輸出入金額ノ廣大ナル實ニ驚クベキモノアリ千八百八十八年ノ統計ニヨレバ其輸入惣額十

(13) 其交通ノ便如何
 二億七千二百零九萬三千ギルダニシテ輸出物額十一億千四百八十八萬六千ギルダナリ以テ其一斑ヲ知ルベシ

此國ハ元來運河水渠多ク鐵道布設ノ便ニ乏シト雖概シテ能ク之ヲ布延シ重ナル線路五條アリテ國內ヲ縱横ス之ニ加ヘテ水路ハ到ル處其利ヲ致サ、ルナク水陸相待テ交通運輸便利ヲ濟ス蓋シ天下多クナキ所ナリ

(14) 其國別ハ如何

グロニンゲン、ドレンゼ、フリイスランド、チベリシイル、ギイルダラント、ウトレクト、南和蘭、北和蘭、ツイランド、北アラバント、ソムバルグ、等ノ諸郡ニ分ル

(15) 其重ナル都會ハ何ソ

第一ノ都會ハアムスターダム府ニシテ人口三十萬アリ次ハロッタダム

府人口十二萬三千アリ次ハハグ府ニシテ人口十萬アリ此國ノ政治的首府ニテ政府ノ在ル所ナリ

(16) 其大灣ハ何ト稱スルヤ

ツイダ海ト稱スル灣則チ是ナリ此灣ハ十三世ノ終リニ於テ海水ノ汎濫ニ由テ生シタル有名ナル灣ナリ

(17) 其重ナル港ハ何ソ

和蘭ニハ幾多ノ海港アレ其最モ重要ナルモノハアムスターダム港及ピロッタダム港ノ二港則チ是ナリ

(18) 其大河ハ何ソ

下ライン川則チ是ナリ

(19) 和蘭ニ屬スル島嶼ハ何ソ

ウナルチイレノ島北ベグイランド島南ベグイランド島トレン島スコ
 ウン島チグハラキ島グウルン島イセルモンド島ラキセル島ヴリイラ

(20) 和蘭ノ外領ハ如何

シド島、ダスナイリング島、アメランド島、東フリシアン諸島等是ナリ
歐羅巴ニ在ル屬國ハグランドダッキチブルキゼンバルグニシテ外陸ニ
在ルモノハ亞細亞ニチヤヅハ島、モルガス島及ビ東印度群島中ノ諸島
又サマトラノ諸部ボルチチ、セレベス、及ビニウガイニア等亞米利加ニ
於テハ南亞米利加大陸ノスリナム、カテッコア及ビ他ノ西印度諸島等皆
和蘭ノ外領ナリ

(21) 和蘭ノ國形ノ奇異ナル所ハ何ソ

此國ハ低地ニシテ殆ンド海面ト平均ナリ故ニ水車ヲ運轉スルコト頗
ブル難ク蒸氣機關ノ發明アル前ニ當テハ人工ヲ以テ水ヲ高メ漸ク其
目的ヲ達シタル程ナリキ且ツ如斯低地ナルガ故ニ海水ノ侵入ヲ防ク
コト極メテ注意セズンバアラズ沿岸ニ高堤ヲ設ケテ纜カニ之ヲ禦ク
ノ趣向ナリ蓋シ天下無比ノ奇觀トス

第十八章

丁抹

(1) 丁抹ノ經緯度及ビ廣袤幾何ナルヤ

丁抹ハ北緯五十四度三十九分及ビ五十七度四十四分ト東經八度五分
及ビ十二度三十七分ノ間ニ横ハリ其長サライランド島ヨリスコーニ
至ルマテ二百十英里アリ其幅サコペンハーゲンヨリ北海ニ至ルマテ
一百七十五英里アリ

(2) 其境界如何

丁抹ハ南ハ普耳西ニ西北ハ北海則チ日耳曼海及ビスカガトラックニ東
ハバルチック海及ビカタカットニ境スル國ナリ

(3) 丁抹ノ地形如何

此國ハ半島國ニシテ數多ノ島嶼ヲ合セ日耳曼海及バルチック海ノ間ニ

存在スルモノナリ

(4) 其面積幾何ナルヤ

面積合計一萬四千五百五十三方英里アリ

(5) 其人口幾何ナルヤ

人口百九十八萬一千アリ

(6) 其氣候如何

宛モ英國ヨリクシアノ氣候ト相似タリ

(7) 其人種如何

所謂ダニシ人種ニシテチウトン種族ノ一屬ナリ其體貌宛モ英人ト同一ナルモノヲ有ス

(8) 其國語如何

丁抹人ハスカンヂナヅイア派ノチウトン語ヲ用ユ其語脈英語ト遠カラザルモノナリ

(9) 丁抹現今ノ政體如何

其政體ハ限權的立憲君主政體ニシテ上下兩院ヨリ成ル所ノ議會アリテ之ヲ協贊ス

(10) 其宗教如何

ルイテル派新基督教ヲ丁抹ノ國教トス而シテ人民ノ多數ハ皆之ヲ信奉スルガ如シ

(11) 其教育ノ有様如何ソヤ

普通教育一般ニ行ナハレ七歳ヨリ十四歳ノ兒童ハ就學ノ義務アリトナスコペンハーゲン大學ハ學生殆ンド千三百名ヲ有ス

(12) 此國ノ重ナル物産ハ何ソ

重ナル物産ハ家畜牛酪穀物類是ナリ

(13) 其交通ノ便如何

此國ハ水利多ク主トシテ之ニ頼リテ交通運輸ノ便ヲ完フセリ故ニ敢

テ大ナル鐵道組織ヲ要セズ

(14) 此國ノ區劃如何

丁抹ハ分チテジウトランドジイランド島フワロー島アイスランド島
ノ四區ニ分ル

(15) 其重ナル都會ハ何ソ

コペンハーゲン府ハ丁抹ノ首都ニシテ人口十五萬五千餘アリ他ニ一
萬五千以上ノ人口ヲ有スル市街アルナシ

(16) 其重ナル港ハ何ソ

コペンハーゲン港ハ此國ノ最要ナル港ナリ

(17) 其重ナル灣ハ何ソ

タニス灣タンマー灣キナジ灣プレスト灣シイロ灣等はナリ

(18) 其海峽ハ何ソ

スカボローラック海峽カッタカッタ海峽サウンド海峽グレイトベルト海峽

(19) 其屬島ハ何ソ

スモールベルト海峽等はナリ

ジイランド島フチン島ラノンド島バルチック諸小島フィロー島アイスラ
ンド島等則チ是ナリ

(20) 其屬領ハ何クニアルヤ

西印度ニ於テヴハギン島ノ三島北氷洋ニ於テグリーンランド島等此國
ノ屬領ニ歸セリ

第十九章

一五〇

瑞典及ビ諾威

(1) 瑞典諾威ヲ總稱シテ何ト云フヤ

地理書ニ於テ往々スカンヂナヴィア國ト稱スルモノハ瑞典及ビ諾威ヲ一括シタル國名ナリ

(2) 其經緯及ビ廣袤如何

北緯五十五度二十分ヨリ同七十一度十一分ニ至リ東經五度ヨリ三十一度ニ至ルノ大國ニシテ其長サ千五百五十英里其幅二百英里ヨリ四百五十英里ノ間ヲ上下ス蓋シ此國ハ歐洲ニ於テ露西亞ヲ除キ比肩スルモノナキ大國ナリ

(3) 其國境ハ何レニ接スルヤ

西北ハ北海則チ日曼海ニ面シ東ハ露西亞ボスニア灣及ビバルチツク

海ニ臨ミ南ハバルチツク海カッタガッド及スカガレーラツク海峽ニ境スル國ナリ

(4) 瑞典及ビ諾威ノ二國ハ如何ナル點ニ於テ一國トシテ連合シ又如何ナル點ニ於テ各異ノ運動ヲナスヤ

瑞典諾威ノ連合ハ唯同一ノ君主ヲ奉戴スルニアリ故ニ二國ノ立法司法財政ハ各々異ナル運動ヲナシ特ニ甚シキハ陸海軍ヲ別ニスルコト之レナリ

(5) 其面積幾何ナルヤ

瑞典ノ面積十七萬零九百七十九方英里諾威ノ面積十二萬二千八百六十九方英里合シテ二十九萬三千八百四十八方英里ナリ

(6) 其人口幾何ナルヤ

瑞典ノ人口四百六十四萬三千諾威ノ人口殆ンド二百萬合シテ六百六十四萬三千ノ人口アリ

(7) 其氣候ハ如何

此國ノ北部ハ**瓦寒**ニシテ冬季堅氷數月ニ亘リ南部ハ稍温暖ナレトモ豊カニ米麥ヲ生ズルノ程度ニ至ラズ概シテ寒冷ナルヲ以テ容易ニ人口ヲ増殖セザル所以ナリ

(8) 此國ノ季候ニ奇異ナル所ハ何ソ

瑞典諾威二國ノ季候ハ只夏冬二期アルノミニシテ夏來ルト思フヤ否ヤ冬尋テ臻リ而シテ夏天温暖ノ時期短少ナル其換リトシテ其一日ノ間甚ダ長ク南部ノ國ニハ太陽ノ沈ムハ僅カニ五時間ニ足ラズ其高地ニ於テハ數周間太陽ノ没セザル處アリ之ヲ此國季候ノ奇異ナルトコロトナス

(9) 其人種ハ如何

瑞典諾威ノ人民ハ皆チウトン人種ニ出テ丁抹人英吉利人等ト相似タリ然レモ北方ニ於テハ僅々ノラップ人種及ビヒンズ人種ナルモノアリ

(10) 其國語ハ如何ナルモノヲ使用スルヤ

リ抑モ此ラビヒンズノ人種ハ圓頭小軀殆ンドイスキイモト人ニ似タルモノニシテ蒙古人種ノ一派ナルガ如シ
人民ノ使用スル言語ハチウトン語ニシテ甚ダ丁抹語ト類似スルモノナリ

(11) 其政體ハ如何ナルモノヲ建設スルヤ

立憲君主政體ニシテ君主ノ權ハ極メテ狭少ナリ瑞諾ノ二國各別個ノ行政府及立法府アリテ立法府ハ上下兩院ヨリ成ル其主義極メテ自由ナルモノナリ

(12) 其宗教ハ如何ナルモノソ

チウトン種族ノ信奉スル宗教ハ概テ基督新教ナリトス

(13) 其教育ノ有様ハ如何

普通教育能ク全國ニ行ハレ公立小學校ノ數六千三百四十アリ中學校

(14) 六十餘アリ大學一校ヲ有ス
其重ナル物産ハ何ソ

瑞典ハ農業ヲ主トシ諾威ハ養畜ヲ專ラトスル國ナルガ故ニ瑞典ハ多
シ米麥ヲ産シ此他鐵銅木材等ヲ出シ諾威ハ多シ家畜ヲ産シ此他木材
瀝青魚類ヲ出ス二國各異ナル所アリ

(15) 其商業ノ景況如何

歐洲市場ニアル木材ノ半ハ此國ヨリ出デ且ツ其他ノ輸出入亦尠カラ
ズ商業稍繁盛ノ景況ナリ

(16) 其交通ノ便如何

瑞典ニハ頗ブル有益ナル運河湖沼アリテ交通ノ便ヲ致シ其南部ニハ
亦鐵道縱横ニ布設セラレ大ニ交通ノ便ヲ感ゼリ

(17) 其國別如何

瑞典ハゴッスランド瑞典本部ノールランドノ三部ニ分レ諾威ハ天然ニダ

レファイルド以西ノ海岸地方トダレファイルドノ東クリスチアナ一帯ノ
地方ニ分ル次ハラップランド地方ニシテラップ人種ノ住スル此國極
北ノ部分ナリ

(18) 此國ノ重ナル都會ハ何ソ

瑞典ノ首府ストックホルムハ人口十五萬アリ諾威ノ重ナル都會クリス
チアナハ人口六萬五千アリ是レテ此國ノ重ナル都會トス

(19) 其高山ハ何ソ

ダレファイルド山ランゲファイルド山キナレン山等ニシテ皆諾威ニアル
モノナリ

(20) 此國ニ大河アリヤ

川流ハ多ク之レアレモ有名ナルモノトテハ一モアルナシ

(21) 此國ノ港灣ハ何ソ

ゴセンバルグ港ハーゲン港バルチック灣ボスニア灣等はナリ

(22) 此國ノ海角ハ何ソ

歐洲ノ北端ニアルモノヲノースケープト稱シ諾威ノ南端ニアルモノ
ヲナツイト稱ス共ニ此國ニ屬スル海角ナリ

(23) 此國ノ海峽ハ何ソ

スカトリーラック海峽カッタガト海峽サウンド海峽等はナリ

(24) 此國ノ大湖ハ何ソ

歐洲ニ有名ナル二大湖此國ニ在リ一チウ#ナ湖ト稱シ二チウ#ッタ湖
ト稱ス共ニ瑞典ニ在ルモノナリ

(25) 此國ノ屬島ハ何ソ

瑞典ニ附屬スルゴスラント島チラランド島諾威ニ隸屬スルヒットレン島
ヴァイグテレ諸島ロフナデン諸島マゲロ島等則チ是ナリ

(26) 此國ノ鑛山ハ如何

此國ハ鑛物ニ富ミ瑞典ノ鐵ハ歐洲ノ優品ト稱セラレ銅銀ノ類亦多ク

産出シ且ツ幾多ノ金鑛アリ

第二十章

一五八

露西亞 歐羅巴ノ部

(1) 歐羅巴露西亞ノ經緯度及ビ廣袤如何

北緯四十度二十分ヨリ七十度ニ至ルマデト東經十八度ヨリ六十度四十五分ニ至ルノ間ニ横ハリ其長サシリミアノ南端ヨリ北氷洋ニ至ルマデ二千英里アリ其幅サバルチツク海ヨリウラル山ニ至ルマデ一千五百英里アリ

(2) 其國境如何

北ハ北氷洋ニ面シ西ハ瑞典ボスニア灣バルチツク海日耳曼埃地利及ビ土耳其ニ境シ南ハ黑海亞細亞土耳其及ビ波斯ニ界シ東ハカスピアン海ウラル川及ビウラル山ヲ以テ他邦ノ境域ヲナス

(3) 其面積幾何ナルヤ

露西亞ハ亞細亞ニ於テ無比ノ廣漠ナル面積ヲ有スルノ外歐羅巴露西亞ノ地積猶二百二十萬方英里アリ

(4) 其人口幾何ナリヤ

歐羅巴露西亞ノ人口殆ンド九千萬人アリ

(5) 其氣候ハ如何

露西亞ハ南北二千英里ニ彌ルノ大國ナルガ故ニ兩端氣候ノ相違甚ダシク氷帶アリ準氷帶アリ涼帶アリ温帶アリ氷帶ハ北極圏中ノ露地ニシテ準氷帶ハ北緯五十七度三十分以北ノ地ニアリ而シテ涼帶ハ北緯五十七度三十分ヨリ同四十五度ノ間ニ又温帶ハ同四十五度以南則チ獨リシリミアノ南部及ビ高加索ノ露領ニ在ルノミ

(6) 露西亞ノ人種ハ如何

露西亞ハ亦氣候ノ如ク人種ノ變異甚シク露西亞本部ニ住スル凡ソ五千萬人ハスラザチニ派ノアリアン種族ニシテ所謂露西亞人種ナル

モノナリホール人凡ソ一千二百萬ハポーランド及ビ露西亞ノ西南ニ住シ是亦スラヴァチニ派ノアリアン種族ニシテ所謂北極人種ナルモノナリ其他コルランドリヴァチニアイツニア及ビフィンランドノ諸部ニ住スル多數ノ人民ハスカンヂナヴィア派ノチウトン人種ナルアリ下日耳曼派ノ同人種ナルアリ又アリアン人種ナルリサニアン人アリ蒙古人種ナルヒンズ人アリイスクイモ人ノ如キラップ人アリ蒙古人種ナル韃靼人アリ而シテ其高加索ニ住スル高加索人種ナルモノハ眞ノアリアン種族ノ標本ニシテ其アメニア人ハ印度日耳曼人種タリ以上ノ外露西亞ニハ亦凡ソ三百萬ノ猶太種族アリテ重モニポーランドニ生息ス

(7) 此等諸種ノ人民ノ使用スル國語如何

露西亞本部ノ人民ハスラヴァチニ語ノ一種ナル露西亞語ヲ用ヒポー人ハ他ノスラヴァチニ語ヨリ出テタルホール語ヲ用ヒリサニア人

ハ梵語ニ似タルアリアン語ヲ用ヒヒンズ人韃靼人ハ蒙古ノ語調ヲ使用シ高加索地方ノ人民ハ其人種ニ從テ種々ノ言語ヲ用ユ

(8) 露西亞ノ政體ハ如何

此國ノ政體ハ專制君主政治ニシテ貴族ノ勢力非常ニ強ク常ニ君主ヲ擊肘シ下民ハ其壓抑ヲ被ムレリ

(9) 其宗教ハ何ソヤ

露西亞本部ハ希臘教ニ屬シ皇帝其教主タリポーラントハ羅馬加特力教流行シバルチツク地方ニハ基督新教流行セリ又東南露西亞ノ韃靼人蒙古人ハ廣ク回々教ヲ信奉ス其數蓋シ二百萬人ニ下ラザルベシ

(10) 其教育ノ有様

此國ハ概シテ教育隆盛ナラズ大學八校其他高等ノ教育ヲ授クル所ニ十七校アリ中等學校ハ男女二部ヲ合シテ九百四十六校ニ及ビ又無數ノ小學校國中ニ散在シ此等ハ皆宣教師ノ擔當スル所ナリ

(11) 其重ナル物産ハ何ソ

農産物ニハ米麥麻羊馬家畜獸皮等ニシテ鑛産物ニハ金鐵銅白金石炭等最モ多ク産スル物ナリ

一六二

(12) 此國ノ地味最モ肥沃ナル處何クニアルヤ

最モ農饒ナル處ハルーマニア及ヒ埃地利ノ境ヨリペンザニ至ルマデニシテ其中央ニ有名ナルウクレンノ肥壤アリ穰々タル肥沃ノ黒土平均三英尺ノ深サニ達シ或ハ二十英尺ノ深サヲ有スル所アリテ最美ナル麥類多ク此地ニ産出ス

(13) 其洪大ナル森林何クニアルヤ

露西亞ノ森林ハ歐洲ノ最モ大ナルモノニシテヒンランドノ半ヲ覆フモノナリ故ニ多額ノ木材松脂劍篤亞斯獸皮等ヲ産ス

(14) 其商業ハ如何

重ナル輸出物ハ麥木材麻獸皮鐵銅等ニシテ重ナル輸入物ハ棉花葡萄

(15) 其交通ノ便ハ如何

酒製造殖民地物産等是ナリ其商業未タ繁盛ノ域ニ至ラズシテ外國貿易ハ重モニ日耳曼英吉利ト之ヲ行フ

(16) 露西亞國ノ大別如何

此國ヲ大別シテ一、ポーランド及ヒリザニア二、バルチック諸郡三、ヒンランド四、北露西亞五、大露西亞六、小露西亞則チウクライン七、東南露西亞八、アメリアトナス而シテ其郡縣ハ實ニ牧擧ニ違アラズ

(17) 其重ナル都會ハ何ソ

此國ノ都會ハ實ニ數多ナレトモ今其最モ大ナルモノヲ擧グレバセントペタスボルグモスコウウルソナテッサリガ等是ナリセントペタスボルクハ此國ノ首府ニシテ人口七十萬餘アリモスコイハ舊帝都ニシ

(18) **其高山ハ何ソ**
テ人口四十萬アリウウルソハポーランドノ舊都ニシテ人口二十五萬二千アリチデッサハ黒海ノ大港ニシテ人口十三萬アリ

高加索山脈ハ國中ヲ蜿蜒シテ山嶽相重ナリ一萬英尺ノ高サニ達スルモノ頗ル多シ而シテ其最高峯チイルハトナス高サ一萬八千四百九十三英尺アリ蓋シ歐羅巴ノ最高山ナリ其他ウラル山ワルダイ山等皆高峻ナルモノトス

(19) **其大河ハ何ソ**

ヴラルガ川ハ流程二千四百英里アリテ歐羅巴ノ最大河タル名譽ヲ有シドニイバル川ハ一千二百三十英里ノ長アリドン河ハ長サ九百九十五英里ドウィナ川ハ七百英里アリ是チ露西亞ノ大河トナス其他ドニイスタ川ヴイスタウラ川ダイナ川チヅハ川等皆大河タルヲ失ハズ

(20) **其大湖ハ何ソ**

ラドガ湖ハ歐洲ノ最大湖ニシテ殆ソト英國ヨークシヤノ地積ヲ浸ス又チチガ湖ナルモノアリ此國ノ中ニ屈指セラル

(21) **此國ノ重要ナル港ハ何ソ**

リガ港レヴィル港セントペタスボルグ港チデッサ港カーソン港タガンログ港等皆商業ニ重大ナル關係スル良港ナリ此他白海ノアーチヤンシ
ル港モ亦天然ノ良港ナレト堅氷半歳ニ亘リ商業トシテ大ナル利便ナシ

(22) **其半島ハ何ソ**

クリミア半島即チ是ナリ

(23) **其灣ハ何ソ**

アストラカン、チデッサ、カーソン、セヴハストポール、シーチブア、ゾヴ、バルチック、ボスニア、ヒンランド、リヴァニア、アーチヤンシ等ノ諸灣アリ

(24) **露西亞ニ屬スル島嶼ハ何ソ**

ハルチツク海ニハアランド島ダゴ島チイセル島等アリ又北氷洋ニハコ
ルギウ島以下四島アレヒ皆重要ナラズ

(25) 此國ノ鑛山ハ如何

ウラル山中ニ金及ビ碌青ノ重要ナル鑛山アリ銅鉛等亦之ニ産ス此他
露西亞ニハ數多ノ石炭鑛アリ又モスコノ東南ニハ石炭鐵等ノ鑛山
少カラズ

第二十一章

亞細亞

(1) 亞細亞ノ經緯度ハ如何

北緯一度二十分ヨリ七十八度二十五分ニ至リ東經二十六度ヨリ百九
十度ニ達ス

(2) 亞細亞ノ洲境ハ如何

北ハ北氷洋ヲ以テ境シ東ハ太平洋南ハ印度洋西ハ紅海蘇士運河地中
海マモラ海黒海高加索山カスピアン海ウーラル河ウーラル山等ヲ以
テ境セリ

(3) 其廣袤ハ如何

亞細亞ハ歐羅巴ノ四倍アリ他ノ諸大陸ヲ合シタルヨリ遙カニ多クノ
人民ヲ保有ス

(4) 此大陸ノ全面積ハ幾何ナリヤ

其面積ハ諸島ヲ合シテ凡ソ千八百萬方英里アリトス

(5) 亞細亞大陸ノ氣候ハ如何

亞細亞ノ如ク北極圈ヨリ熱帶ニ至ル廣大ナル大陸ハ氣候ニ極端ノ相違アルハ免レザル所ニシテ地方ニヨリ寒熱ノ差著シ

(6) 寒熱ノ國ヲ區別スレバ各如何

第一印度南支那馬來等ハ甚暑且ツ多濕ノ氣候ナリ第二西南亞細亞則チ亞刺比亞土耳其波斯アフガニスタン等ハ甚暑且ツ乾燥ノ氣候ナリ第三サイベリアハ極寒ノ氣候ナリ最後ニ中央支那北支那邊ハ一般ニ乾燥ニシテ冬ハ極メテ寒ク夏ハ暑キコト所謂大陸氣候ナルモノナリ

(7) 亞細亞ノ人種ハ如何

亞細亞ノ人種ハ一様ナラズ高加索人種アリ蒙古人種アリ馬來人種アリ國ニ依リテ各異ナレリ

(8) 此大陸ノ人種ヲ大別スル方如何

高加索山ヨリ東ヒマラヤ山ニ至ル大山脈ヲ以テ亞細亞ノ人種ヲ別ツベシ則チ其南ニ住スル人民ハ概シテ高加索人種ニシテ其北ハ蒙古人種ノ占ムル所ナリ

(9) 亞細亞ニ住スル三人種ヲ國別ニスレバ如何

印度人阿非汗人波斯人アーメニア人ハ高加索人種ノアリアン派ニ屬シ阿刺比亞人ハ同人種ナレトモセミチック派ニ屬スルモノナリ而シテ又印度及東支那ニ至ルマデノ間ニアリアン人種ガ來テ此邊ニ住スルノ前既ニ居住シタル太古ノ遺民ナルベシト想測セラル、アリアンニモアラズ蒙古ニモアラザル一種ノ人民アルヲ見ル又土耳其人蒙古人支那人ハ則チ純然タル蒙古人種ノ模型ナリ次ニ馬來半島及其數島ハ馬來人種ニシテ而シテ其中ノ或ル島及ビ澳大利利亞ニ近キ島ノ人民ハ澳大利利亞人種ナルモノナリ

(10) **亞細亞大陸ノ惣人口幾何ナルヤ**

亞細亞ハ諸大陸中最モ人口多キ所ニシテ凡ソ八億四千五百萬人アリ

(11) **亞細亞ノ政體ハ如何**

立憲政體ナルハ僅カニ日本帝國ノミニシテ他ハ皆專制君主政體酋長政治ノ類ナリ特ニ著シキハ一ノ共和政體ナルモノ此最大ノ大陸ニナキコト是ナリ

(12) **亞細亞ニ行ハル、宗教如何**

土耳其阿剌比亞阿非汗波斯等ノ人民回々教信者ニシテ印度人ノ三分一モ亦回々教徒ナリ然レモ最モ印度ニ流行スルハ波羅門教トス佛敎ハ錫倫ガンジス半島西藏及支那日本ニ行ハレ儒敎ハ支那ノ學者社會ヲ支配ス

(13) **其物産ハ如何**

亞細亞ハ物産最モ多類且ツ豐饒ナリ虎豹豺狼等ノ猛獸米穀花實等ノ

植物海産鑛物ニ至ルマテ枚舉スルニ遑アラズ

(14) **亞細亞ノ交通運輸ノ便否如何**

天然ノ河海ノ外亞細亞ノ交通運輸ハ僅カニ印度ノ七千餘英里ノ鐵路及ビ日本小亞細亞ノ少計ノ鐵道ニ制限セラレ此他支那及ビ印度ニ多少ノ運河アルノミ

(15) **亞細亞諸國ノ區別如何**

サイベリア附滿洲土耳其ターキスタン蒙古支那朝鮮日本馬來群島ガングス河東ノ半島印度阿非汗附ベルチスタン波斯阿剌比亞等ナリ

(16) **其首府ノ重ナルモノハ何ソ**

亞細亞土耳其ノスミルナ支那ノ北京日本ノ東京呂宋ノマニラ印度ノマドラス波斯ノテヘラン等ハ亞細亞ニ於ケル首府ノ重ナルモノナリ

(17) **亞細亞ノ高山ハ何ソ**

世界ノ最高山ニシテ且ツ亞細亞ノ最高山ハヒマラヤ山トス而シテ此

山脈中最モ高キ峯ハデネダン山ニシテ高サ二萬九千二英尺ナリ次チ
カラコルム山トス高サ二萬八千八百英尺次ハヒマラヤニ關係ナキモ
ノコチアラ、ト山トス高サ一萬七千二百六十六英尺次ハイルバルツ
山ニシテ高サ一萬五千英尺トス

(18) 亞細亞ノ大河ハ何ソ

其支那ニアルモノチ揚子江黄河トナス前者ハ長サ三千三百二十英里
後者ハ二千三百〇五英里トス其印度ニアルモノハ曰クガンダス曰クブ
ラマプトラ曰クインダス前者ハ長サ千百〇六英里中者ハ其源流ニ猛
犇ナル蠻人ノ住スルガ故ニ測量スルコト能ハズシテ未タ詳カナラズ
最後者ハ長サ千八百六十四英里ナリトス其他アメニアニ源ヲ發シテ
波斯灣ニ注グモノチユーフレタス河トナシ長サ千六百二十英里アリ
其分流チグリース河モ亦頗ル長大ノ河ナリ以上ハ皆亞細亞ニ於ケル
重要ノ河ニシテ其沿岸ハ住民稠密シテ繁榮セリ

(19) 亞細亞ノ高原ハ如何

亞細亞ハ高原多キ所ニシテ印度南部ノ内地亞刺比亞波斯西部等ハ廣
大ナル高原ナレト今此等ヲ除キパマール、西藏ゴビノ高原等ハ最モ著
シキモノナリ

(20) 亞細亞ノ平原ハ如何

重ナル平原ハサイベリアナリ支那ノ大郊野ナリメソポタミア平原ナ
リ印度ノガンダス及インドス間ノ平原ナリ滿洲ニハサガリンノ平原
ナリアラル海ノ周圍ニアル平坦ノ國ナリ

(21) 此大陸ノ湖水ハ何ソ

亞細亞ニ多クノ淡水湖ナシ其最モ大ナルモノハサイベリアノプライ
カル湖ナレト是亦鹹水ナリ

(22) 此大陸ノ火山ハ如何

亞細亞ノ火山ハ多ク島地ニ發ス一ハサマトラ、ジャバ及東方諸島ニ伏

スル火山脈ナリ他ハ日本諸島ニアリテ頗ル活潑ノ模様アリ
(23) 其所屬島ハ何々ナリヤ

- 一、馬來群島二、日本諸島三、臺灣海南及ビ支那海中ノヒリピン島四、錫倫
- 五、シブラス、ローデス、及ビラザアント群島等ナリ

第二十二章

サイベリア 附滿洲

(1) サイベリアノ經緯度ハ幾何ニ當ルヤ

北緯三十八度ヨリ七十八度ニ至リ東經三十七度ヨリ同百九十度ニ達ス

(2) サイベリアノ廣袤ハ如何

サイベリアハ其廣サ殆ンド歐羅巴ノ二倍アリ而カモ人口ハ英吉利ノ半ニ及ハズ

(3) サイベリアノ境界如何

西ハウラル山ヲ以テ北ハ北氷洋ヲ以テ東ハ太平洋ヲ以テ南ハアル
タイ山ヲ以テ境ス

(4) 此國ハ何國ニ屬スルヤ

サイベリアハ全然露西亞ノ屬領ナリ

(5) サイベリアノ面積幾何ナリヤ

大凡六百十萬方英里ナリ

(6) 此國ノ氣候ハ如何

北部ハ北極圏中ニアルヲ以テ地下二三尺位マテ始終凝結シ嚴寒堪ヘ
難ケレバ人民茲ニ住ムモノナシ然レモ南部ハ遙カニ温帶ニ及ブガ故
ニ其都府アークツクノ如キハ宛モ英國ノ氣候ト異ナルコトナシ而シ
テ夏時二三ヶ月ハ甚タ暑ク冬時ニ至レバ其寒氣長ク且ツ嚴ナリ

(7) 人種ハ何ナリヤ

サイベリアノ住民ハ蒙古人種ニシテ重ニ韃靼イスクサモノ間ニ漂
泊スル人種ナリ然レモ二百年前露西亞ガ此國ヲ征服シタル以來露西
亞人ノ茲ニ住スルモノ多シ

(8) 露西亞人ノサイベリアニ移住シタルモノ多キ原因ハ如何

露西亞政府ガ國事犯其他ノ罪人ヲ茲地ヘ追放スルガ故ナリ

(9) サイベリアニ住スル人口ハ幾何ナリヤ

人口僅カニ一千五百萬ニ足ラズ

(10) サイベリアニ行ハル、宗教ハ何ソヤ

サイベリア人ノ信教ハ雜駁ニシテ一様ナラズ回々教信者アリ像教信者
アリ冷澹ナル希臘教信者アリ

(11) 其物産ハ如何

各種ノ獸皮就中虎豹白黒熊鹿等ノ皮又礦物ニハ金銀銅鐵鉛錫石綠等
最モ名アリ

(12) サイベリアノ商業ハ如何ノ有様ナルヤ

サイベリアハ地球ノ極北ニ位シ交通自由ナラザルガ故ニ商業未ダ見
ルベキ程ニ達セズ唯獸皮ハ多ク他邦ヘ輸出ス

(13) サイベリアノ交通ノ利ハ如何

サイベリアニ未ダ一ノ既成鐵道ナシ(註現時大ニ起工中ナリ)通常ノ道
路モ險惡ニシテ交通容易ナラズ其バシムトアークツク間ノ道路ハ河
水ニヨリニニサイ、オビノ上部ハ内地航行ノ良制ヲ用ユ而シテバイカ
ル湖ハ常ニ氷結スルガ故ニ露西亞ノ商賣ハ此道ニ依テ支那ヨリ茶ヲ
得ルナリ

(14) サイベリアノ都府ハ何ナルヤ

サイベリアノ最大都ハアークツクニシテ人口二萬八千餘アリ次ハト
ボルスクニシテ人口一萬八千アリ

(15) サイベリアノ高山ハ何ソ

烏拉諸山是ナリ

(16) 其大川ハ何々ナリヤ

長サ各二千五百英里ノ三大川源チアルダイ山ニ發シ北ノ方北氷洋ニ
注グ三大川トハ何ソナビ河エニサイ河及レナ河則チ是ナリ

(17) 滿州ノ大河ハ何ソ

サガリン河是ナリ長サ二千七百英里トス

(18) サイベリアノ附屬島ハ何々ナリヤ

サガリン島クリール島及ピアリウチアン島等ナリ

第二十三章

一八〇

亞細亞土耳其

- (1) 亞細亞土耳其ノ經緯度ハ幾何ニ當ルヤ
北緯三十度ヨリ四十二度東經二十六度ヨリ四十八度三十分ニ至ル
其國境ハ如何
- (2) 其國境ハ如何
西ハ地中海レヅハント、ヘレスポント及マルモラ海ヲ以テ境シ北ハ黑
海東ハ波斯南ハ亞刺比亞沙漠ヲ以テ境ス
- (3) 其面積ハ幾千ナルヤ
面積ハ殆ンド佛蘭西ノ三倍則チ七十二萬九千三百八十方英里アリ
- (4) 亞細亞土耳其ノ氣候ハ如何
氣候ハ一般ニ暑ク且ツ乾燥セリ然レモ黑海ノ沿岸ハ適度ノ暖氣ニシ
テアメニア高原ハ反對ニ寒冷ナリ

(5) 亞細亞土耳其ノ人種ハ如何

大部ハ蒙古人種ナリ

(6) 其ノ人口ハ幾何ナリヤ

人口大凡一千七百萬以上アリ

(7) 此國ノ政體ハ何ソ

專制君主政體ナリトス

(8) 亞細亞土耳其ニ行ハル、宗教ノ重ナルモノ如何

人民ノ大部ハ回々教信者ナレトモ小亞細亞シリヤ等ノ市邑ニ基督教
ヲ信奉スルモノ亦少ナカラズ

(9) 物産ノ主タルモノハ何ソ

葡萄其他ノ菓實米麥咖啡羊毛等是ナリ

(10) 此國商業ノ有様ハ如何

重ナル輸出物ハ米穀菓實羊毛等ニシテ輸入物ハ製造品ヲ主要トス而